

市町村文化振興施策等に関する調査 (令和5年度実績・令和6年度計画)

目次

文化振興施策等実施状況について

- 1 文化に関する条例・計画・指針等の策定状況……………1
- 2 文化芸術振興施策に係る経費について……………2
- 3 文化施設の状況について……………3
- 4 令和5年度の文化芸術振興施策の実施に係る新型コロナウイルスの影響について 3
- 5 県の文化芸術振興施策に対する意見、県・市町村と情報交換したい事項等……………3

千葉県文化芸術推進基本計画の施策の柱に基づく実施状況について

- 1 【柱1】あらゆる人々が文化芸術に親しむことができる環境づくり……………4
- 2 【柱2】ちばの多様な伝統文化が輝き続ける地域づくり……………10
- 3 【柱3】新たな文化芸術の価値を創造できる社会づくり……………16
- 4 【柱4】次代を担う子どもや若者がちばの文化芸術に触れる機会づくり……………21
- 5 【柱5】ちばの強みを生かした文化芸術の創造・発信……………27

市町村文化振興施策等に関する調査（「千葉県文化芸術振興計画」実施状況等調査）

【1】

1 文化に関する条例・計画・指針等の策定状況(令和5年12月 文化施策及び文化資源に関するアンケートより)

(1) 「文化振興のための条例」の策定状況

※市町村の順番は「エリア順⇒建制順」で記載している

	(参考) エリア	市町村名	名称(仮称)	制定(予定)時期		改正(予定)時期	
				年	月	年	月
1	東葛飾	流山市	流山市文化芸術基本条例	2014	12	2017	10
2		我孫子市	我孫子市文化芸術振興条例	2009	6	-	-

(2) 「文化振興全般を規定する計画・指針等」の策定状況

	(参考) エリア	市町村名	名称(仮称)	制定(予定)時期		計画期間			
						開始時間		終了時期	
				年	月	年	月	年	月
1	ベイ	千葉市	第2次千葉市文化芸術振興計画	2016	3	2016	3	2024	3
2		市川市	市川市文化振興ビジョン	2003	3	2003	3	2026	3
3		船橋市	第2次船橋市文化振興基本方針	2022	3	2022	4	2027	3
4		習志野市	習志野市文化振興計画	2021	4	2021	4	2026	3
5		八千代市	八千代市文化芸術の振興に関する基本方針	2008	4	2008	4	-	-
6		浦安市	浦安市文化政策基本方針	2019	3	2019	4	2029	3
7	東葛飾	柏市	第五次柏市芸術文化振興計画	2021	4	2021	4	2026	3
8		我孫子市	我孫子市文化芸術振興基本方針	2010	2	2016	4	2026	3
9	北総	成田市	成田市文化芸術推進基本計画	2019	4	2019	4	2024	3
10		印西市	印西市教育振興基本計画(文化・芸術)	2022	2	2022	4	2026	3
11	九十九里	山武市	第2期山武市教育振興基本計画	2021	3	2021	4	2027	3
12		横芝光町	第2次横芝光町総合計画	2018	3	2018	4	2025	3
13		長南町	第2期長南町教育振興基本計画	2022	4	2022	4	2026	3
14	南房総	勝浦市	勝浦市総合計画	2023	3	2023	4	2034	3
15		いすみ市	いすみ市社会教育行政基本方針	2023	4	2023	4	2024	3
16	かずさ・臨海	市原市	市原市文化振興計画	2017	3	2017	4	2026	3

文化振興施策等実施状況について

2 文化芸術振興施策に係る経費について

(1) 令和5年度及び令和6年度の当初予算額(単位:千円)

	令和5年度	令和6年度
予算額	20,014,799	15,426,614
平均(係数/54)	370,644	285,678

・・・左記のうち文化施設経費(修繕費等)及び建設費(単位:千円)

	令和5年度	割合%	令和6年度	割合%
予算額	18,686,111	93.4	14,001,987	90.8
平均(係数/54)	346,039		259,296	

エリア別予算額(単位:千円)

エリア	該当市町村数	令和5年度(a)	令和6年度(b)	増減(b-a)	1市町村当たりの令和6年度平均額
ベイ	7	3,466,021	3,546,983	80,962	506,712
東葛飾	6	1,609,492	1,570,308	▲39,184	261,718
北総	15	12,937,893	8,794,510	▲4,143,383	586,301
九十九里	13	620,910	352,076	▲268,834	27,083
南房総	8	340,197	267,646	▲72,551	33,456
かずさ・臨海	5	1,040,286	895,091	▲145,195	179,018

【補足】対象となる予算額

《芸術文化事業費》

①芸術文化関連事業に係る経費

※市町村の事業費のみ。市町村が出資している団体(財団等)が行う事業費は含めない。

(例:芸術文化振興計画の立案・調査・検証、指導者養成研修(自治体職員の旅費を除く)、芸術家研修派遣(国内・海外)、芸術祭、高校芸術文化祭、舞台芸術・美術展巡回事業、

その他芸術文化事業に関する経費(自治体職員の人件費を除く)

②芸術文化団体等に対する補助及び委託経費(実行委員会等に対する補助を含む)

《市町村立文化施設経費》

・修繕費(大規模・小規模は問わない)、光熱水費、文化施設の管理運営を財団等に委託している場合の委託費を含む。

・図書館及び公民館は社会教育施設に該当するとし、文化施設に含めない。

・図書館等他の分野の施設と複合している場合には、文化施設に係る経費のみ区分し計上する。(分けがたい場合には両者を含めて計上。)

《市町村立文化施設建設費》※指定管理料を除く

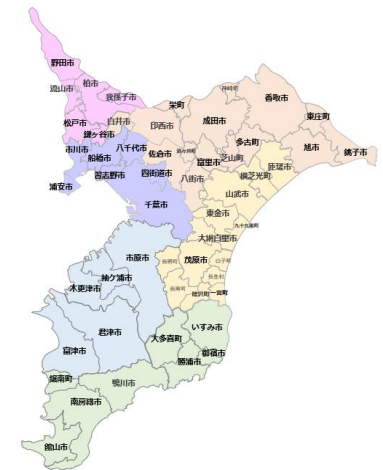
土地購入費、建設費等(準備費、調査費、設計料等を含む)(補助を含む)

《指定管理料》

・指定管理者制度によって文化施設の管理者に指定管理料を支払っている場合、人件費・事業費・管理運営費・施設経費等を計上

【補足】エリア及び市町村順について

①ベイエリア	千葉市、市川市、船橋市、習志野市、八千代市、浦安市、四街道市
②東葛飾エリア	松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市
③北総エリア	銚子市、成田市、佐倉市、旭市、八街市、印西市、白井市、富里市、香取市、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町、芝山町
④九十九里エリア	茂原市、東金市、匝瑳市、山武市、大網白里市、九十九里町、横芝光町、一宮町、陸沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町
⑤南房総エリア	館山市、勝浦市、鴨川市、南房総市、いすみ市、大多喜町、御宿町、鋸南町
⑥かずさ・臨海エリア	木更津市、市原市、君津市、富津市、袖ヶ浦市



3 文化施設の状況について

県内市町村の文化施設で、昨年度・本年度以降に新設・統廃合等の変更(予定)

変更の内容(予定)	件数	エリア	市町村名	施設名称	新設・統廃合等の時期	補足(変更前・変更後の内容等)
新設	1	南房総	南房総市	千倉地区複合施設(名称未定)	令和8年4月(予定)	図書館、公民館等の機能を備えた複合的な生涯学習施設
統合	0					
廃止	0					
改修	5	ベイ	市川市	行徳公会堂	令和6年3月～令和7年7月(予定)	特定天井等改修工事
		東葛飾	流山市	流山市文化会館	令和5年6月～令和6年3月	舞台床張替え、特定天井改修、外壁改修、排水設備・トイレ改修等
		北総	旭市	大原幽学記念館	令和7年度以降	展示室の照明LED化、ネットワーク環境整備及びデジタル展示解説
		北総	香取市	佐原文化会館	令和5年～令和9年	音響設備、照明設備、舞台機構設備の計画的改修
		九十九里	白子町	白子町青少年センター	令和7年度	大規模改修(外壁、屋上防水、ロビー床張り替え)
その他	2	ベイ	千葉市	千葉市市民会館	未定	既存施設の廃止＋移転について検討中
		東葛飾	柏市	柏市民文化会館	令和8年～令和17年	移転＋廃止(既存施設)＋縮小(小ホール分の面積縮減を想定)

4 令和5年度の文化芸術振興施策の実施に係る新型コロナウイルスの影響について

(1)中止となった事業(次年度への延期も含む)。

①「有」と回答した市町村数	②中止となった事業の件数
3 市町村	4 件

(2)事業形態の変更や規模を縮小した事業

①「有」と回答した市町村数	②中止となった事業の件数
7 市町村	7 件

(3)実施時期を延期した事業

①「有」と回答した市町村数	②延期となった事業の件数
0 市町村	0 件

5 県の文化芸術振興施策に対する意見、県・市町村と情報交換したい事項等(抜粋)

①自由記入
<p>・文化芸術振興施策について、市町村により、予算額や事業内容、組織(教育委員会、市長部局)などに大きな違いがある。県内の所管課が集まり、先進事例を聞いたり意見交換をすることができる研修会など、各市町村が切磋琢磨しながら文化芸術振興政策を向上させることができる場を設けて欲しい。</p> <p>・令和5年度、茂原市立美術館・郷土資料館事業(美術企画展)は、千葉県誕生150周年記念事業補助金の交付を受けて開催いたしました。新聞、テレビにも取り上げられた事からPR効果が大きく、観覧者数も目標を上回り、大変好評でした。事業が実現できましたことに、感謝申し上げます。</p> <p>・絵画の保管方法等</p> <p>・寄贈美術品への対応について。受入れの基準はあるか。(本市は美術館がないため基本的には断り。)</p> <p>・保有絵画をどのように活用しているか(習志野市では各学校施設等に年間を通し絵画の貸し出しを行っている。)</p> <p>・他の市町村が、芸術文化協会等の高齢化に対し、どのような取り組みをしているか知りたい。</p> <p>・芸術鑑賞(展示や舞台芸術)の助成及び補助金等があればその都度情報提供いただきたい。</p> <p>また、芸術祭等の県で取り組んでいる文化・芸術のお祭り等の状況をご教授いただきたい。</p> <p>・千葉交響楽団のようなプロの楽団でなくとも高度な音楽を提供いただける県内の音楽団体等を紹介いただきたい。</p>

【柱1】あらゆる人々が文化芸術に親しむことができる環境づくり

～文化芸術活動を行う人々の自主性や専門性が尊重されるとともに、障害の有無や年齢等に関わらず誰もが文化芸術活動を行い、鑑賞することができる環境を整備する～

「あらゆる人々」が文化芸術を鑑賞、又は文化芸術活動に参加することを目的とした事業について

(1)事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	43	79.6
実施していない	11	20.4
計(B)	54	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	7	16.3
東葛飾	6	14.0
北総	12	27.9
九十九里	10	23.3
南房総	5	11.6
かずさ・臨海	3	7.0

(2)－1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	11	20	8	9	2	1	23	10	84

【h.その他】の概要(抜粋)

・美術館部門の担当者が学芸員1名である。
 ・連携団体の高齢化
 ・関係者の高齢化及び後継者不足
 ・コロナ禍を経て文化芸術活動団体が減少したままで、回復のペースが鈍い
 ・少子化により来客数が伸び悩んでいる。また連携する団体の後継者が不足している。

(2)－2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	5	8	7	3	1	2	3	1	30

【h.その他】の概要(抜粋)

・文化振興に特化した事業がない

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	146,539	169,293
平均	2,714	3,135

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	52,225	35.6	53,923	31.9
東葛飾	30,037	20.5	41,121	24.3
北総	26,640	18.2	29,919	17.7
九十九里	17,998	12.3	19,722	11.6
南房総	4,419	3.0	3,375	2.0
かずさ・臨海	15,220	10.4	21,233	12.5

【柱1】あらゆる人々が文化芸術に親しむことができる環境づくり

～文化芸術活動を行う人々の自主性や専門性が尊重されるとともに、障害の有無や年齢等に関わらず誰もが文化芸術活動を行い、鑑賞することができる環境を整備する～

「あらゆる人々」が文化芸術を鑑賞、又は文化芸術活動に参加することを目的とした事業について
(4)具体的な事業事例

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
ベイ	千葉市	障害者作品展	f.作品の公募・展示	障害者が自らの障害を乗り越え、完成した作品を公開展示することにより、広く社会に日々の活動を理解していただき、障害者には自己表現の場をとおして自信と希望を与え、自立と社会参加の促進に資することを目的に開催する。	千葉市	千葉市身体障害者連合会	1995		令和5年度は、10月6日～11日の6日間の開催とし、期間中にワークショップ(点字用紙を利用した再生クラフト実演)を開催した。結果として297名の方にご来場いただけたことから、一定以上の効果を得ることができた。	出品数の増加、来場者の増加のために、市政だより及びその他の媒体を活用した周知活動を検討。
		ベイサイドジャズ千葉	a.イベント(不特定多数が参加)	音楽文化の振興・普及を図るとともに、まちの活性化や千葉市の文化度と知名度を高めることを目的に「ベイサイドジャズ千葉」を開催する。	(公財)千葉市文化振興財団	千葉ジャズ協会	1998	未定	令和5年度はコロナ禍も落ち着き、イベントも原則、実演奏で開催することができた。参加者数も増加してきており、一定程度の効果を上げることができたものとみている。	ホールにおける演奏が中心となっており、入場料を徴収するイベントとなっていること、また、演者もプロが中心となっている。更なる参加者数を増やすために、無料開催やアマチュアの演奏などを加えて、裾野を広げることを検討する必要がある。
市川市	市川市	市川市文化祭・芸術祭事業	j.その他	市内各文化団体の発表の場を設け、広く市民に参加を呼びかけて交流を図ると共に、団体の育成と芸術文化活動の活発化を図るため、各団体との共催により、市内各所を会場として文化行事を実施している。	市川市、各文化団体	市内で活動する文化団体(令和5年度は23団体)	不明	不明	ほぼすべての行事の開催規模がコロナ以前並となり令和4年度よりも参加者等も増加したが、コロナ以前と比較すると減少している。団体、参加者の高齢化が課題である。	23団体27行事を開催予定。
		千葉県誕生150周年記念事業 いちかわ芸術祭	j.その他	千葉県誕生150周年を記念して、いちかわ芸術祭を開催。千葉県立現代産業科学館において「近現代産業とアート」をテーマに現代アート作品の展示や子ども向けのワークショップを実施。また、特別イベントとして、市川市出身の謎解きクリエイター：松丸亮吾氏によるナツトキのステージイベントや、市内大学によるワークショップ、市川市出身の写真家：星野道夫の写真展示等も実施。	千葉県誕生150周年記念いちかわ芸術祭実行委員会	千葉県立現代産業科学館、ニッケコルトンプラザ等	2023	2023	千葉県立現代産業科学館やニッケコルトンプラザといったファミリー層向けの集客力のある施設で実施したことで、幅広い年齢層にちば文化資産の紹介やアートに身近に触れていただく場を提供できた。広報やプレスリリースをより効果的なタイミングで行うことが課題である。	なし
	船橋市	ふなばしミュージックストリート	a.イベント(不特定多数が参加)	船橋駅周辺で誰もが音楽を楽しむことができる周遊型音楽イベント。	ふなばし音楽フェスティバル実行委員会、船橋市教育委員会、船橋市	市内小学校	2014		新型コロナに係るイベント開催制限が廃止されたことに伴い、出演者や来場者の制限をしなかったことや、千葉県誕生150周年記念事業として規模を拡大して実施した結果、延べ139組648名のアーティストが出演、10,480名が来場した。	令和6年度も10月に実施予定。
	習志野市	障害福祉サービス事業所利用者が作成したちぎり絵作品展	f.作品の公募・展示	障害福祉サービス事業所(生活介護)の利用者が作成したちぎり絵について、市庁舎の一部を貸出し、展示会を実施。	障害福祉サービス事業所	障害福祉サービス事業所	2018		市庁舎で展示会を行い、来庁者の目に触れる機会を設けることで、生活介護利用者の芸術活動を知ってもらえる。また、ちぎり絵の鑑賞を通して、芸術に親しんだり、楽しむことができる。	1年に1度(1週間程度)展示会を開催予定。また、展示会の他、作品を常設展示している。
	八千代市	八千代市市民文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市民主体の文化芸術活動の活性化を促す環境づくりを図るとともに、市民が優れた文化芸術を学び鑑賞する機会を提供するため、市内文化施設、学校、公民館等で9月から12月までイベントを開催する。	八千代市	市民団体、高等学校、大学			市民団体が活動を発表し、多くの人々が文化芸術に親しむ機会を提供することができた。団体構成員の高齢化が進んでいることから、ちらしやホームページ等での情報発信により、新規参加団体を増加させることが今後の課題である。	令和6年度も引き続き実施予定である。
浦安市	浦安市	浦安市障がい者アート展	f.作品の公募・展示	障がい児者が気軽に参加し、文化芸術活動に触れる機会を設けることで、文化芸術活動を通じた障がい児者の個性と能力の発揮及び社会参加の促進を図ることを目的に、市内在住・在勤及び市内の障がい福祉サービス利用者の作品を展示する公募展の開催	浦安市	千葉アール・ブリュットセンター うみのもり	2023		初年度の開催ではあったが、41件という当初の想定以上の応募件数及び市内事業者や当事者本人、特例子会社等幅広い層の出展があったことから、同事業を継続して開催していきたいと考える。	令和6年度は平面作品のみならず立体作品に作品募集の範囲を広げ、市内施設2か所にて2期にわたり展示を実施予定である。
		浦安バリアフリーコンサート	d.舞台公演・コンサート	障がい児者が気軽に参加することができ、文化芸術活動に触れる機会の創出を目的に、会場に要約筆記者を配置した入退場自由・声出し自由の障がいの有無に関係なく楽しむことのできるコンサートの開催	浦安市		2023		来場者数は当初の目標を下回ったが、会場配置を工夫することにより、結果的に満足度の高い会場設計・公演を実現することができた。また周知の効果もあり、当初のメインターゲットである障がい当事者・その家族・支援者だけでなく、子どもとその家族の参加が想定以上にあり、プログラムにマッチしていた。	コンサート参加者より、「障がいのある方のステージに立つ機会が欲しい」との意見をいただいた。現在、浦安市では障がいのある方の音楽や演劇方面の発表の機会が少ない現状にある。そのため次回開催では、出演者団体を増やす・実施日程を分割することで、文化芸術活動の発表の場を増やしていきたい。
	四街道市	市民文化祭	f.作品の公募・展示	市民文化祭実行委員会との共催により、市民文化祭を開催し、市民の芸術活動の学習成果の発表の機会や、市民が身近に芸術文化に接し触れ合う場を提供する。	四街道市市民文化祭実行委員会		1990		令和5年度は新型コロナウイルス感染症の制限をすることなく開催することができた。参加者は前年比約1.5倍となったが、引き続き参加団体増加に向けて広く市内芸術団体に呼びかけていく必要がある。	芸術文化・スポーツ活動を中心に、みんなが輝きあうイベントの企画に取り組む。芸術文化活動では、市民文化祭において、多様な人が豊かな創造性や多様な芸術文化作品を楽しむことができる機会を創出する。
東葛飾	松戸市	PARADISE AIR事業	f.作品の公募・展示	アーティストを招へいするプログラムを実施し、その活動を地域へ還元する機会の創出と認知度向上のための情報を発信する。	松戸市	一般社団法人PAIR	2013		市民の文化芸術体験機会の創出、松戸の文化の情報発信、異文化交流、地域アーティストの海外進出促進等、国内外に向けた取り組みを通じ、国内外からの評価と市民の満足度を高め、アーティストと市民双方に開かれた創造的なまちづくりの一端を担っている。	アーティストを招へいするプログラムを実施し、その活動を地域へ還元する機会の創出と認知度向上のための情報を発信する。
		松戸音楽フェスティバル	a.イベント(不特定多数が参加)	音楽の鑑賞やワークショップを通じ、音楽を楽しむきっかけを体験することで、音楽のすそ野を広げ、“おんがくのまち 松戸”の魅力を向上させることを目的とした音楽イベント。	松戸音楽フェスティバル実行委員会	行政組織を含む、松戸市音楽協会、松戸商工会議所、市の外郭団体等	2021		令和5年度は、令和5年10月29日に第3回まつど音楽フェスティバルを開催した。松戸市音楽優秀校演奏発表会及び松戸市出身、在住のアーティストの演奏、市民参加型のワークショップ開催等を通じて、来場者3,722人、演奏者508人の約4,230人が参加した。(事務局推計)	令和6年度も実施予定。

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)	
東葛飾	野田市	野田市文化祭	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	市民の文化・芸術活動の奨励及び生涯学習の振興を目的に開催するものである。実行委員会形式で実施しており、発表の場として、舞台発表の部・作品展示の部・各種行事の部の3つで構成している。	野田市文化祭実行委員会	野田市文化団体協議会	1948		新型コロナウイルスの様々な規制が解除され、参加団体、観覧者ともに増加傾向である。	11月の文化の日を中心とした日程で開催予定。	
		サンスマイル	d.舞台公演・コンサート	市内小中学校と市内各施設・障がい者施設入所者等がともに舞台発表を行うもの。市の主催事業ではないが、施設入所者等の社会参加行事の一つとして位置づけられており、舞台発表を通じてふれあいと交流を深めている。	サンスマイル実行委員会	障がい者団体連絡会・野田特別支援学校 他	1948		特になし	実行委員会はボランティアの集まりであるため、後継者不足が課題となっている。協力団体を増やすため、市内の学校等に広く声をかけ、開催に必要な人員の確保に努めている。	
	柏市	柏市文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	柏市文化連盟による舞台・展示発表と、一般市民による舞台・展示発表を行う。	柏市文化祭実行委員会	柏市文化連盟			コロナ禍と比較し来場者数が回復し、音楽・ダンス部門においては新規の出演団体も多数参加していただくことができた。	美術展ではさらに学生の参加が増えるように、中学校・高校への呼びかけを行う。	
	流山市	サロンコンサート開催事業	d.舞台公演・コンサート	毎月1回、文化会館や生涯学習センターなどでコンサートを開催し、市民が気軽に生演奏に触れる機会を提供する。	流山市教育委員会	流山市音楽家協会	1988		業務委託の受託者である流山市音楽家協会と調整を図り、生涯学習センター(流山エルズ)を会場に、気軽に楽しめる生演奏のコンサートを開催した。	引き続き、毎月1回開催する。コロナ禍以前のように市役所1階ロビーでの開催を検討しつつ、他会場での開催を市民に周知し、観客数の増員につなげる。	
		バリアフリー演劇鑑賞会	d.舞台公演・コンサート	平成28年4月1日に「障害を理由とする差別」の解消の推進に関する法律が施行され、障害のあるなしに関わらず、誰もが分け隔てなく演劇を鑑賞できる環境を整備した演劇鑑賞会である。	流山市		2016		チラシの配布やポスター掲示のタイミングが遅れ、来場者数が少なかった。また、人それぞれ障害の程度が異なることに配慮し、適切なサポートができるような体制を整えることが課題である。	令和6年7月に事業実施予定。申込者数を増やすため、早めの広告開始と告知先を増やすことを検討している。	
	我孫子市	我孫子市民文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市民の文化芸術の鑑賞や日頃の文化活動の成果を発表する機会を提供する。	我孫子市民文化祭実行委員会・我孫子市教育委員会	我孫子市文化連盟及び市内文化活動団体	1958		我孫子市民文化祭のプレイベントとして、みんなの文化体験会を実施。初めての試みであったが、市内外からの参加者があり子どもから大人まで幅広い層の方々に文化芸術を実際に体験していただく機会を提供することができた。	昨年に引き続き、我孫子市民文化祭のプレイベント「みんなの文化体験会」を規模を拡大し実施予定。 課題:情報発信の工夫(SNS等の活用)	
	鎌ヶ谷市	市民文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	展示部門7行事、発表部門6行事、参加部門2行事を開催。	鎌ヶ谷市市民文化祭実行委員会	鎌ヶ谷市市民文化祭実行委員会の構成団体	1975		基本的な新型コロナウイルス対策を講じ、全部門参加での開催となり、来場者も増加した。来場者へのアンケートを実施したので、今後の実施に活かしていきたい。	第50回の記念回となる為、オープニングイベントを実施し、より多くの市民の、市民文化祭へ参加、来場を促す。	
		芸術鑑賞教室	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	優れた芸術文化を鑑賞する機会を広く市民に提供し、芸術文化に対する興味と関心を喚起し、もって鑑賞能力の向上に資するとともに、芸術文化活動の参加意欲の醸成を図ることを目的とし、国立劇場、国立能楽堂主催の初心者向けの鑑賞教室に参加。	鎌ヶ谷市		1989		新型コロナウイルス対策として、通常の数に規模を縮小して行った。多数の応募があり、参加者の大多数から、企画に満足しているとの回答を得ている。	国立劇場建替えのため能楽鑑賞教室のみ参加予定。	
	北総	銚子市	銚子市文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市民の日頃の文化・芸術活動の成果を発表する機会を提供することにより、銚子市の文化・芸術活動の振興と発展を図る。	銚子市文化祭実行委員会	銚子市文化団体協議会	1940		市民を中心とした多くの人々に文化・芸術に親しむ機会を提供することで、本市における文化・芸術活動の成果を発信することができた。しかし、前年度と比較して若干の来場者数減少があった。	令和6年度は、市公式LINEを活用した周知や、市内各高等学校へ通知を行うなど、より多くの参加者と来場者が見込めるよう、実施に向けた周知に努める。
			銚子資産展示事業	a.イベント(不特定多数が参加)	市が所蔵する資料を文化財ガイドやボランティアを活用して整理し、その成果を披露する場として展示会を開催し、市民が地域資産にふれる機会を創出する。	銚子資産活用協議会		2023	2027	展示の企画、展示作業において文化財ガイドを活用し、展示会を2回開催した。ガイドの地域資産への理解度や意識の向上につながり、来場者の満足度も高数値であった。	令和6年度も引き続き実施予定
成田市		成田市民文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市民に等しく発表する機会を提供し、文化芸術活動の推進を図るため、成田市文化団体連絡協議会との共催で実施する。	成田市	成田市文化団体連絡協議会			コロナ禍であった令和4年度と比較すると参加者は約1.5倍程度増加していることから、市民の文化活動が徐々に再開していることがうかがえる。	令和6年度は9月29日(日)～11月10日(日)の期間で成田国際文化会館をはじめとした市の各施設を会場とし開催予定である。	
		自閉症の方が描いた絵画展	f.作品の公募・展示	「世界自閉症啓発デー」及び「発達障害啓発週間」に合わせて、自閉症などの発達障がいのある人たちが描いた絵画の展示を行う。	成田市	福祉団体(印旛地区自閉症協会成田部会)	2016		地域全体において、障がいのある人への理解が進むよう、啓発する場となっている。	「世界自閉症啓発デー」及び「発達障害啓発週間」に合わせて絵画の展示を行うため、同日程に合わせ県や福祉施設でも別のイベントが行われることにより、作品の数が少ないことが課題だが、絵画展の予定を早く立てて継続して事業を行う予定である。	
佐倉市		佐倉市民文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市内の芸術文化団体によって実行委員会を組織し、一般市民が参加可能な芸術文化に関する公演・展示会等を集中的に実施する。	佐倉市民文化祭実行委員会		1979		新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられて初の開催となったが、引き続き感染症対策を行いつつ事業を実施することができた。参加者数は昨年度より減少したが、同感染症流行期間を経て市民の意識が変化したことに伴う現象とも考えられ、対応が難しい。	令和5年度に引き続き実施予定。予算は減少傾向にあり、委託先(実行委員会構成団体)に予算規模に応じた内容へのシフトについて理解が得られるかが課題	
		障害者作品展	f.作品の公募・展示	障害のある人の創作した絵画・書道・写真・手芸・陶芸などの文化芸術品を公募し、展示会(3日間)を開催する。	佐倉市	社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会	2009		作品展の開催により、出展者の自己表現や社会参加の場を創出となり、来場者の障害理解の促進に寄与したと考える。	令和5年度と同規模での開催予定しており、より障害者による文化芸術活動を幅広く促進するため、幅広く周知を行うことに留意する。	
旭市		第19回あさひ寄席	d.舞台公演・コンサート	落語、漫才等の様々な芸を集めた寄席を質の高い舞台芸術として開催することにより、市民の文化意識の高揚を図り、豊かな心の育成に寄与する。	旭市、旭市教育委員会、(公財)千葉県文化振興財団		2005		市外からの来場者も多く呼び込むことができた、多くの人々に舞台芸術に触れ親しむ機会を提供することができた。	令和7年2月11日(火・祝)第20回あさひ寄席開催予定。例年好評を得ているあさひ寄席であるが、SNS等を活用した周知、広報を行い、より多くの入場者増加を図る。	
		旭市ふるさと文芸賞	f.作品の公募・展示	文芸活動からふるさと旭を再発見し、ふるさとへの関心を深め、郷土愛を育てていくことを目的に「ふるさと旭」をテーマとした俳句、短歌、詩、エッセイを市内外から募集する。	旭市、旭市教育委員会		2022		市内外から計387人、590点の応募があった。各部門から選ばれた34点の入賞作品は、市ホームページへの掲載及び「旭市ふるさと文芸賞作品集」に収録された。	令和6年度も実施予定である。幅広い世代から、より多くの作品を募る。	
八街市		市民音楽祭	d.舞台公演・コンサート	市内の音楽団体や中学、高校の吹奏楽部が一堂に会し日頃の活動成果の発表の場と鑑賞の機会を提供することで市民文化の向上を図る。	八街市	教育委員会教育部社会教育課	1996		コロナ禍明けで4年ぶりの開催となったが演者・観覧車双方から一定の評価を得ることができた。一方で参加団体が固定化していることから今後新たに参加いただけるよう呼びかけていく必要がある。	令和6年度も実施予定である。	
		市民文化祭	f.作品の公募・展示	日頃の文化芸術活動の成果を発表する機会とするため作品の展示や芸能部門発表会、各種大会を実施し市の文化振興を図る。	八街市	教育委員会教育部社会教育課	1957		コロナ禍の影響や活動する団体の全員の高齢化により参加者数の減少が見受けられた。今後若年層への呼びかけや各団体同士のコラボレーションなど工夫が必要と考える。	令和6年度も実施予定である。	

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
北総	印西市	印西市民文化祭	a. イベント(不特定多数が参加)	日ごろ芸術文化活動を行う市民が、日常活動の成果を発表する機会をつくり、市民相互が親睦と交流を深めることにより、芸術文化の振興・発展を図ることを目的とする。	印西市	印西市芸術文化協会	1995		多くの人々に文化芸術に触れ親しむ機会を提供するとともに、市の文化や魅力を広く発信することができた。	令和6年度は、ダンスフェスティバルの参加団体数が増えていることから、2日開催を3日開催へ変更する。
	白井市	障害者地域活動支援センター作品展	f. 作品の公募・展示	障害者地域活動支援センターを利用する者が、各種講座で制作した作品(陶芸、絵画、書道、工作、写真等)を保健福祉センター内で展示し、市民等に鑑賞いただくとともに、センターの利用者増を図る。	白井市	白井市高齢者クラブ	2010		令和6年3月に約2週間の展示を行い、16人からの作品展示応募があった。高齢者クラブの作品と共同により展示したことにより、多くの市民等に鑑賞いただいた。	令和6年度も引き続き実施予定である。できるだけ多くの障害者の参加を図る。
		白井市民文化祭	f. 作品の公募・展示	市民によって構成された実行委員会により、小中学生の作品展示、芸能祭、音楽祭、ダンスフェスティバルなど各種事業を開催し、市民の文化活動の発表の場を提供するとともに、文化の情報発信を行う。	白井市民文化祭実行委員会	千葉県	1957		市民が主体的に文化の情報発信を行うことができ、市の文化芸術活動の振興に繋がった。	おおむね前年度と同様に開催予定。
	富里市	文化祭事業	a. イベント(不特定多数が参加)	市で活動している文化サークルや個人を対象に、発表(ステージの芸術発表)・展示(個人及び団体の作品・児童生徒作品)・行事(将棋などの文化関係の大会及び体験会)の3部門について参加者を募集し、文化の日に合わせて市民の日頃の成果の発表の場として開催する。	富里市	富里市文化団体連絡協議会	1967	継続中	文化祭参加者の高齢化が進み、一般の参加者及び来場者が減少している。一方で、文化祭児童生徒作品展の会場を富里市立図書館市民ギャラリーに移動したことで、幅広い世代の方に作品を見てもらえた。	従来の文化祭に加え、今年度は新たに「こども演劇」を開催し、若い世代が発表できる機会として提供し、幅広い世代が活躍できる文化祭を計画している。
		芸術鑑賞事業	f. 作品の公募・展示	市民が質の高い芸術作品に鑑賞できる機会として、市内及び近隣市町村在住の作家による作品展示を年4回、富里市立図書館市民ギャラリーにて開催する。また、県民芸術劇場公演補助金を活用し、千葉交響楽団による質の高い舞台芸術及び音楽鑑賞の機会を市民に届ける。	富里市	無し	2012	継続中	展示をする機会を1回から4回に回数を増やし、市民と芸術が触れ合える機会を創出し、令和4年度に設置したギャラリーが定着しつつある。また、県民芸術劇場公演は、来場者数が88%を超え、次の開催についても市民から要望があった。	令和6年度も年4回の展示を継続的に開催し、今年度は図書と関連した規模の大きい展示を企画している。舞台芸術の機会として、今年度も県民芸術劇場公演を活用し、市内中学校吹奏楽部への公開指導を計画している。
	香取市	第13回香取市民文化祭	a. イベント(不特定多数が参加)	市民の文化芸術の鑑賞や日頃の文化活動の成果を発表する機会を提供するとともに、香取市の伝統文化や魅力を発信する。	香取市民文化祭実行委員会、香取市教育委員会		2006		市内外から参加者も多く呼び込むことができ、多くの人々に文化芸術に触れ親しむ機会を提供できた。(対前年度比2,850人増)	実行委員会は、市内4つの文化協会のメンバーで構成されるが各協会いずれも若年層の入会が見込めず、委員の高齢化が顕著である。このような中、今後の実施形態等について検討していかねばならないと考える。
	酒々井町	リッチハートコンサート	d. 舞台公演・コンサート	文化芸術をはじめとする生涯学習の向上及び推進の一環として、音楽文化を広め、豊かな心を育むことを目的としてクラシックコンサート及びミュージカルの公演を行う。	酒々井町・酒々井町教育委員会		2022	未定	音楽を身近に感じてもらうことができ非常に有意義な事業だったと思われるが出演料等予算の確保等課題がある。	今年度は施設の修繕等が終わり本格的に事業を行えそうだが出演料等予算の確保の課題がどうしてもある。今後引き続き財政局にも要望していきたい。
	多古町	いきいきフェスタTAKO文化祭	a. イベント(不特定多数が参加)	多古町コミュニティプラザ・コミュニティプラザ文化ホールにて、例年11月の「文化の日」の前後に実施。多古町文化協会加盟団体を中心に、町内各学校、個人による発表・出展も幅広く募り、舞踊・ダンス発表等の「芸能発表大会」、合唱・吹奏楽発表等の「音楽会」、絵画・写真・手芸展示等を内容とする文化祭を行う。	いきいきフェスタTAKO実行委員会、多古町、多古町教育委員会	多古町文化協会、多古町観光町づくり機構	1992		多古町文化協会等、地域で文化芸術活動を行う団体・個人が年に一度、一堂に会する貴重な発表の場であると同時に、地域の人々が文化芸術に親しむ環境づくりに貢献している。参加団体・個人の固定化が課題。	11月1日(金)～3日(日)に実施予定。
		自主事業公演	d. 舞台公演・コンサート	多古町コミュニティプラザ文化ホールにて、年3公演程度、町民に喜んでほしい、元気が出るような催しを予定。あらゆる人々が鑑賞できるための取り組みとして、チケットの町民先行販売・ペアチケット割引・100歳以上の入場無料を実施している。令和5年度は「多古特選落語会」「千住真理子と千葉交響楽団」「奥村愛with千葉交響楽団ストリングス」「ケロボンズ」コンサート」「野口五郎コンサート」など5公演を開催。	多古町、多古町教育委員会		1994		一流のアーティストによる公演を身近に鑑賞できる機会として、地域の人々が文化芸術に親しむ環境づくりに貢献している。	ジャズ、J-POP、子供向けクラシックコンサートなど、4公演程度の実施を予定。
		芝山町	芝山町文化祭	a. イベント(不特定多数が参加)	町民の文化芸術の鑑賞や日頃の文化活動の成果を発表する機会を提供するとともに、芝山町の伝統文化や魅力を発信する。	芝山町、文化協会		1977		主催者が高齢化しているため、会場設営(パネル運搬等)を業者へ委託を行い、実施することができた。
九十九里	茂原市	美術収蔵品展	f. 作品の公募・展示	茂原市立美術館・郷土資料館では、常設展示という位置づけではなく、各美術収蔵品展にテーマを設定し、内容を絞った展覧会を開催している。令和5年度は計8回の美術収蔵品展を開催した。また、バーチャルミュージアム映像として会場の映像配信も行い、誰もが鑑賞できる機会を提供した。	茂原市教育委員会(茂原市立美術館・郷土資料館)		1994		各収蔵品展で、同じ作品を何度も展示しないよう、なるべく数年の間隔を空けて、展示サイクルを設定する点に、最も工夫している。入館者数は、新型コロナ以前に回復しつつある。	令和6年度には美術収蔵品展10回を開催予定で、今後も継続してゆく。(美術企画展は開催なし。)
		共催展示	f. 作品の公募・展示	茂原市立美術館・郷土資料館では、市内の芸術文化団体の創作作品の展示、発表の場として、絵画・書道・写真等の各団体の展示を共催展示として開催している。令和5年度には、全18団体の展覧会を開催。また、令和5年度より共催団体についてもバーチャルミュージアム映像として会場の映像配信を行い、誰もが鑑賞できる機会を提供した。	各団体	当館共催団体協議会他	1994		令和5年度は、開催団体数は増加したが、各団体内の会員数は減少傾向にある。展覧会を開催し、作品発表の機会を提供することは、各団体の継続と、地域の文化振興を図る上で重要な事業である。入館者数は、新型コロナ以前に回復しつつある。	令和6年度には、全17団体の展覧会の開催を計画。今後も継続してゆく。
	東金市	東金市文化祭	a. イベント(不特定多数が参加)	市内において文化活動をしている団体や個人に発表の機会を設けるイベント。展示中心の「文化展」と芸能発表中心の「文化芸能大会」の二つで構成される。	東金市文化振興実行委員会、東金市、東金市教育委員会	東金市文化団体協議会	2003		多くの人々に文化芸術に触れ親しむ機会を提供することができた。	令和6年度も引き続き実施する予定。
		障がい者作品展	f. 作品の公募・展示	東金市に居住または施設に入所中で、東金市の福祉サービスを受けている障がい者(児)の作品を展示し、地域住民の障がいに対する理解の促進を図るとともに、障がい者(児)の社会活動への参加を促進することを目的とする。	東金市	浅井病院デイケア、地域生活支援センターゆりの木、東金市福祉作業所、東金市手をつなぐ親の会等	2002		来場者アンケートの結果から、「作品に感動した」「素晴らしい」という意見・感想が多く、作品展開催の目的を果たしている。	令和6年12月3日～令和6年12月9日実施予定。
匝瑳市	匝瑳市文化団体協議会(八日市場文化会・野栄文化祭)	d. 舞台公演・コンサート	日頃の練習の成果を舞台公演で披露し、市民などに広く周知する。	実行委員会・匝瑳市教育委員会	匝瑳市教育委員会	1952・1966・2010		参加団体が増えて観客の反応も非常に良く例年になく盛り上がりを見せた公演であった。	各文化祭とも予定しており、時期が近づけば実施判断をする予定。	

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
九十九里	山武市	山武市芸術文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市民の文化芸術の鑑賞や日頃の文化活動の成果を発表する機会を提供するとともに山武市の伝統文化の魅力を発信したことで、生涯学習の一環として活動を推進した。令和5年度芸能発表部門38団体(芸文協31団体、一般7団体)、作品展示部門が4団体が参加した。	山武市芸術文化協会		2009		昨年度は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後、各部会の発表の出場は芸文協団体の外、一般団体にも参加を募り開催する機会を設けた。	今年度は、昨年度よりも一般団体の出場を多く参加ができるように宣伝活動を通じより多くの芸術文化の発表の機会を図れるようにする。
	山武市	サロンコンサート	d.舞台公演・コンサート	8月を除く毎月第3金曜日に実施するコンサート	山武市		1998		順調に実施し、満足度も高い	前年同様11回実施予定
	横芝光町	横芝光町文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	日ごろの学習成果を発表、展示することにより、発表者や創作者の意欲向上を図るとともに、広く町民が文化事業への理解を深める機会を提供し、町の芸術文化の発展を目指す。	横芝光町、横芝光町教育委員会、横芝光町文化協会	町内幼稚園、保育園(所)、小学校、中学校、高等学校、姉妹都市、姉妹町、友好都市	2006		コロナ禍後、2回目の実施だったが、参加者・参加団体が少なく、例年より規模縮小となった。	文化協会に所属する団体や町民が日頃の練習・活動の成果を十分に発揮できるような文化祭を企画・運営し、より多くの方に参加・来場してもらえるよう周知を徹底していく。
		図書館ギャラリー—運営事業	a.イベント(不特定多数が参加)	美術鑑賞並びに文化財の公開・活用のための企画展を開催する。	横芝光町教育委員会社会文化課	横芝光町民ギャラリー—運営委員会			令和5年度は、歴史系2回、美術系2回の計4回の企画展を実施した。また、歴史系の企画展では、展示図録を刊行(2冊)した。	令和6年度は、歴史系2回、美術系2回の計4回の企画展を予定している。文化財、芸術文化に触れる機会を提供することを目的とする。今まで来場したことのない方に参加していただけるよう、魅力的なテーマを設定し、積極的な周知活動を行う。
	一宮町	一宮町総合文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	町内各種団体による作品の展示(文化祭)、芸能・音楽その他文化団体による発表会(芸能音楽祭)	一宮町、一宮町教育委員会、一宮町文化協会		1967		参加団体の固定化と来場者数に伸び悩んでいる。	実施予定。新規来場者の確保を目指し、広報・周知方法を検討する。
	長生村	長生むら文化祭	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	村民の各種労作の展示及び趣味の発表の機会を設け、一般村民の鑑賞に供し、村民の文化向上並びに生涯学習の推進を図る。	長生村、長生村教育委員会	長生村むら文化祭運営委員会			コロナ禍明け初の開催、村制70周年記念の年と重なり、舞台発表者及び鑑賞する方々に双方に楽しんでいただけた。	例年どおりの開催を予定している。
	白子町	ふるさとしらこ祭	d.舞台公演・コンサート	町民の文化芸術や日頃の文化活動を発表する機会を提供するとともに、白子町の文化や魅力を発信する。各種舞台行事や小中学生による音楽発表。また、町民の作品展示(俳句、絵手紙、染色、書道)。	白子町	ふるさとしらこ祭実行委員会	2019		コロナ空けはじめての開催であったため、多くの町民の参加があり、多くの人々に文化芸術にうれしく親しむ機会を提供するとともに、町の文化の魅力を発信することができた。	昨年度は、茶道サークルがコロナの関係で、参加できなかったため、参加を促したい。また、作品展示スペースの拡大を図りたい。
		生涯学習フェスティバル	d.舞台公演・コンサート	文化協会会員の日頃の文化活動を発表する機会を提供するとともに、白子町の文化や魅力を発信する。文化協会会員の作品展示(俳句、絵手紙、染色、書道)をして、白子町の文化活動への理解を深める。	生涯学習課	生涯学習フェスティバル実行委員会	1990		特別公演に、北陵高校ダンス部、オカリナ演奏者を招いたことで、文化協会会員以外の観覧者も多く訪れ、白子町文化の魅力を発信することができた。	会員の高齢化が目立つため、新規会員を募集することで、フェスティバルの活性化を図りたい。
	長柄町	文化祭	f.作品の公募・展示	文化芸術等に係る公民館活動団体等の発表及び作品展示等を開催し、生涯学習の推進と長柄町文化の向上に寄与する。	文化祭実行委員会	長柄町公民館教室等連絡協議会	1968		新しく建て直された公民館で実施したことにより、障害者が以前より参加できた。	引き続き実施予定。参加者の増加を検討する。
	長南町	町民文化祭	f.作品の公募・展示	中央公民館を会場に公民館主催教室、創作系サークル、保育所・幼稚園、福祉施設等による合同作品展及び芸能系サークルによる芸能発表会を実施している。	長南町文化協会		1969		例年、併催となる町全体のイベント(長南フェスティバル)と、旧庁舎解体工事の関係で、それぞれの会場が離れてしまったため、来場者数が心配されたが、結果的には来場者の棲み分けができており、大きな来場者減にはならなかった。	5月初め及び10月末～11月初めの期間で実施予定
		ふれあいコンサート	d.舞台公演・コンサート	中央公民館を会場に、音楽とふれあい、芸術を楽しむ機会の提供と町民の文化活動への積極的な参加促進のため開催している。	長南町教育委員会		2015		3年ぶりに事業を再開した。クリスマスも近いため、ハンドベルの演奏家をお招きし、クリスマスソングをメインに演奏いただいた。後半は来場者のハンドベル体験も行い、年齢関係なく楽しめるコンサートとなった。	12月頃開催予定
	南房総	勝浦市	勝浦市文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市教育委員会が主催となり、市内の芸術文化団体を中心となり発足した「勝浦市芸術文化団体連絡協議会」へ運営業務を委託して開催している。舞踊・コーラス・ダンス等の実演や生花・写真・陶芸・絵画等展示会などを実施した。	勝浦市教育委員会	勝浦市芸術文化団体連絡協議会(後援)	1980	継続中	日頃の文化活動の成果や発表の場を創出することにより、身近な芸術文化に触れることで文化教養への認識を高められた。
かつら音楽フェスタ			d.舞台公演・コンサート	音楽のジャンルは問わず、合唱・器楽・バンド演奏・和太鼓・声楽などが参加し、音楽文化の発展を促した。	勝浦市音楽協会	勝浦市教育委員会(共催)	2015	継続中	市内で活動する音楽サークルの交流を促すとともに、市外からも参加団体を募り、幅広い音楽文化に触れることができた。(諸般の事情により、令和6年5月に開催を延期した)	音響・照明の充実、参加団体の検討
鴨川市		鴨川市民音楽祭	d.舞台公演・コンサート	市内で活動している音楽愛好家の発表の場として開催。令和5年度は、千葉県誕生150周年記念事業として、一般公募の参加者に加え拓殖大学紅陵高等学校吹奏楽部をゲストに招き、演奏の披露を行った。	鴨川市、鴨川市教育委員会	市民音楽祭実行委員会	1974		個人・団体に発表の場を提供することができた。	令和6年度も実施に向け調整中。
		鴨川市文化祭	f.作品の公募・展示	11月の第1週から第3週にかけて作品を入れ替えながら、11部門(短歌・俳句・写真・刀剣・華道・郷土史・手工芸・書道・茶道・一般園芸・絵画)の作品・コレクションを展示	鴨川市、鴨川市教育委員会	鴨川市文化協会	1971		個人・団体に作品やコレクションの展示・鑑賞機会を提供することができた。	令和6年度も実施に向け調整中。
南房総市		南房総市人形劇フェスティバル	d.舞台公演・コンサート	複数の人形劇団による、子ども向け人形劇の公演 人間国宝による文楽の公演	南房総市	富浦エコミューズ研究会			コロナ禍以降、4年ぶりに会場の座席数制限をせずに開催できた。台風により文楽の公演(2回)が中止となったが、それ以外については、当初計画通り実施できた。複数の劇団による人形劇を、市民(特に子ども)に鑑賞してもらうことができた。	概ね令和5年度事業の方針を維持しながら、実施する。
大多喜町		大多喜町文化団体発表会	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	大多喜町文化団体連絡協議会に加入する文化団体のうち希望する団体が発表会や展示を行った。ステージの発表は文化団体が行うが、観覧は誰でもできる。	大多喜町文化団体連絡協議会、大多喜町教育委員会				コロナで数年間中止していた文化祭を、規模縮小しつつも再開することができた。	大多喜町文化団体発表会ないし大多喜町文化祭として開催予定。高齢化のため文化団体数やメンバー数が徐々に減少している。規模を縮小して発表会として開催したいという声がある一方、文化祭として開催したいという声がある。

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
	御宿町	御宿町文化祭	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	11月「文化の日」前後の3日間に公民館で活動しているグループや住民等が、絵画、書道、陶芸等の展示を行う。また併せて公民館大ホールにてコーラス、バンド演奏、フラダンス等の発表を行う。	御宿町	文化祭企画運営委員会			文化祭の企画運営について公民館にて活動している自主グループが中心となり実施しており、他団体との交流や連携が図れている。また展示や出演をすることにより日頃の学習成果を発表できる場となり、各種学習する上でのひとつの目標となっている。少子高齢化により参加者の減少が否めない。	11月2日、3日、4日に令和5年度と同様に実施予定
かずさ・臨海	市原市	市原市文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市原市文化祭は、市民に芸術文化活動の発表の場と、優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供するものであり、市民の間にも定着している一大行事である。	市原市文化祭実行委員会、市原市文化振興財団	市原市文化団体連合会、市原市民俗芸能連絡会、市原市、市原市教育委員会	1967		令和5年9月24日～12月10日までの期間で21事業開催した。参加人数は、昨年より増加した。	令和6年9月29日～12月8日までの期間で21事業開催予定。
		更級日記千年紀文学賞	f.作品の公募・展示	「更級日記」は、作者菅原孝標女が暮らしていた上総国から話が始まります。作者は帰京のため上総国の国府を1020年に出発したことから、2020年を「更級日記千年紀」とし「更級日記千年紀文学賞」を創設しました。	市原市教育委員会		2020		第3回文学賞の選考と発表、授賞式、受賞作品の冊子化、第4回文学賞の周知、応募受付を実施し、予定どおり進めることができました。今後は応募作品数の増加と応募者の市内在住者の割合を増やすため、周知に努めます。	第4回文学賞の選考と発表、授賞式、受賞作品の冊子化、第5回文学賞の周知、応募受付を実施する。
	富津市	富津市民文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市民の皆さんが自ら芸術文化活動に親しみ、その活動を促進するため、市民および各種団体が一堂に集い、日頃の活動成果を発表し、市民相互の親睦と融和を図りながら、地域文化の向上に資することを目的とする。	富津市・富津教育委員会	富津市民文化祭実行委員会		1973	コロナ禍による数年の中断を経たが、概ね企画自体はコロナ前同等にまで回復できた。しかし、参観者・出展者は伸び悩んでいる。	内容は概ね例年どおりだが、音響照明業者の都合により従来の3日開催に加え、翌週で1日追加の計4日で開催予定
		富津市民文化事業「ふつつ学びの門」	d.舞台公演・コンサート	地域の特徴を活かし、創意工夫をこらした独自の・個性的な地域づくりを行うため、市民文化事業「ふつつ学びの門」を実施している。令和4年度実施「千葉交響楽団バレンタインコンサート」、令和元年度実施「歌舞伎あんまと泥棒」、平成31年度実施「三遊亭朝橋独演会」、平成29年度実施「MUSICAL KINJIRO!」、平成28年度実施「宮沢賢治生誕120周年記念作品-舞楽詩 風の又三郎」他	富津市	富津市民文化事業ふつつ学びの門実行委員会		2003	隔年開催のため実施無し	令和6年11月24日(日)大衆演劇を開催予定。対象年齢層が高齢者のため、チケットの販売と収支見込みが課題である。
袖ヶ浦市	ミュージアム・フェスティバル	a.イベント(不特定多数が参加)	博物館活動の周知、世代間交流及び地域文化の向上を目的として、平成8年度より年1回、2日間開催。博物館友の会、市民学芸員等と協働で、博物館に関する体験イベントや各種団体の活動発表を行っている。	袖ヶ浦市郷土博物館 ミュージアム・フェスティバル実行委員会	袖ヶ浦市郷土博物館友の会、市民学芸員、NPO法人子ども一ぶ袖ヶ浦、上総掘り技術伝承研究会		1996	コロナ禍以降初めて通常の形態で開催することができた。昨年度と同様体験イベントを中心に若い世代の参加が多く、世代を超えた交流の場としての博物館をPRすることができた。	昨年度と同様の規模・形態で、6月8日(土)～6月9日(日)に実施	

【柱2】ちばの多様な伝統文化が輝き続ける地域づくり

～県内各地で守られてきた伝統文化を地域で活用し、未来に継承する～

1 伝統的な文化や芸能を鑑賞・体験することを目的とした事業について

(1) 事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	21	38.9
実施していない	33	61.1
計(B)	54	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	3	14.3
東葛飾	3	14.3
北総	4	19.0
九十九里	6	28.6
南房総	2	9.5
かずさ・臨海	3	14.3

(2) -1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	3	7	2	4	0	0	7	4	27

【h.その他】の概要(抜粋)

- ・郷土資料館部門の担当者が学芸員1名である。
- ・郷土芸能団体会員の高齢化により、継承が難しくなっている。
- ・後継者の育成が課題となっている。
- ・郷土芸能を行う地区の高齢化と少子化による団体の縮小化、参加団体の減少

(2) -2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	11	15	15	6	4	4	2	3	60

【h.その他】の概要(抜粋)

- ・市の後援事業として、能楽講座を行い、市民が伝統文化に触れる機会を提供しているため。

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	68,623	71,756
平均	1,271	1,329

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	698	1.0	698	1.0
東葛飾	2,339	3.4	5,320	7.4
北総	63,790	93.0	63,790	88.9
九十九里	985	1.4	985	1.4
南房総	0	0.0	0	0.0
かずさ・臨海	811	1.2	963	1.3

2 伝統的な文化や芸能の後継者を育成することを目的とした事業について

(1) 事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	17	31.5
実施していない	37	68.5
計(B)	54	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	3	17.6
東葛飾	2	11.8
北総	3	17.6
九十九里	5	29.4
南房総	2	11.8
かずさ・臨海	2	11.8

(2) -1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	2	6	5	6	0	0	4	3	26

【h.その他】の概要(抜粋)

・後継者不足が深刻である。
・郷土芸能の継承者の高齢化

(2) -2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	16	17	16	9	5	7	0	4	74

【h.その他】の概要(抜粋)

・伝統芸能や伝統工芸品の製作の継承に対する支援を検討していないため
・後継者の育成は各団体の役目で、市から支援する手段がない。

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	52,883	55,824
平均	979	1,034

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	1,095	2.1	1,095	2.0
東葛飾	1,007	1.9	1,007	1.8
北総	44,544	84.2	45,945	82.3
九十九里	4,028	7.6	4,178	7.5
南房総	550	1.0	550	1.0
かずさ・臨海	1,659	3.1	3,049	5.5

【柱2】ちばの多様な伝統文化が輝き続ける地域づくり ～県内各地で守られてきた伝統文化を地域で活用し、未来に継承する～

1 伝統的な文化や芸能を鑑賞・体験することを目的とした事業について

(4) 具体的な事業事例

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
ベイ	習志野市	旧鴛田家住宅落語会	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	県指定文化財である旧鴛田家住宅を活用し、伝統文化である落語の鑑賞会を実施。	習志野市教育委員会		2017		文化財を知ってもらう良い機会となっている。	引き続き実施予定である。
	八千代市	やちよの民俗行事	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	市内で継承されている民俗行事の体験を通して、民俗行事の持つ意味ややり方を理解してもらい、昔の生活や文化に興味を深める。	八千代市立郷土博物館		2015			
	浦安市	伝統芸能・伝統技術の公開及び体験	j.その他	千葉県・浦安市の指定文化財である浦安お洒落保存会・浦安囃子保存会・浦安細川流投網保存会の活動の公開・体験をとおし、市民が文化芸術に触れられる機会を提供している。	浦安市	浦安お洒落保存会・浦安囃子保存会・浦安細川流投網保存会	2001		博物館での公開練習や事業協力、各種公演への出演をとおして、多くの市民や来館者に浦安の伝統文化を紹介する機会を得ることができた。	令和5年度同様に、公開練習や博物館での事業を通し、伝統文化の紹介・継承を行っていく。
東葛飾	野田市	野田市民俗芸能のつどい	d.舞台公演・コンサート		野田市民俗芸能のつどい実行委員会	野田市民俗芸能連絡協議会	1988		コロナ後の本格開催ということで前開催より参加団体が減少したが、団体の協力を得て無事に開催をすることができた。	令和6年12月に開催予定
	流山市	流山市文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市民の文化芸術活動の発表の場であり、市内の代表的な文化の祭典として、市内で活動する文化芸術団体で構成された流山市文化祭実行委員会が開催する事業。開催初日にオープニングセレモニー・イベントを実施し、公民館や生涯学習センターを会場に約1か月間、各団体による展示や発表を実施。	流山市教育委員会、流山市文化祭実行委員会	流山市文化協会、流山市美術家協会			昨年に引き続き、スターツおおたかの森ホールでオープニングセレモニー・イベントを実施し、継続的な事業とすることができた。オープニングイベントの内容について、固定化しないように指導していく。	オープニングセレモニー・イベントは、引き続き、スターツおおたかの森ホールで開催する。一般参加者(発表者)も公募することでイベント内容の固定化を避け、新規団体や新入部員の加入につなげる。
	我孫子市	郷土芸能祭	a.イベント(不特定多数が参加)	市内のホールにおいて、郷土芸能の舞台公演を行い、日頃の成果を発表する機会を提供するとともに郷土芸能に触れる機会を提供する。	我孫子市教育委員会	市内郷土芸能団体	1981		日頃の成果を発表することで、モチベーションの向上に繋がる。また、多くの方に郷土芸能に触れる機会を提供できた。	令和6年度も引き続き実施予定である。
北総	銚子市	歴史的建造物公開活用事業	a. イベント(不特定多数が参加)	市内の歴史的建造物(国登録有形文化財 旧西廣家住宅)を毎月2回一般公開し、地域の歴史文化を伝える拠点として活用する。	銚子資産活用協議会		2020		文化財ガイドによる案内、叶結び体験ワークショップ、住宅周辺の歴史をたどるまち歩きを開催し、当市の歴史文化にふれる機会を創出した。	令和6年度も引き続き実施予定
	成田市	成田市御案内人十三代目市川團十郎白猿プロジェクト	d.舞台公演・コンサート		成田市役所シティプロモーション部 観光プロモーション課	松竹株式会社、松竹芸能株式会社、松竹ナビ株式会社、株式会社3TOP	2015	未定	歌舞伎を楽しむための基礎を学べる歌舞伎講座を始め、十三代目市川團十郎襲名披露巡業(公演)を本市で実施することで日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力発信において一定の効果を得られたものと評価している。	今年度は本市が市制70周年を迎え、記念事業の一つである成田山車まつりにおいて、市川團十郎より式典での祝辞、薬師堂での山車のお見送りのため来成いただき、成田市御案内人として更なる賑わいを創出する。成田市歌舞伎講座、十三代目市川團十郎白猿襲名披露巡業(公演)などを実施する予定である。
	旭市	第18回あさひのまつり	a.イベント(不特定多数が参加)	地域に伝わるお囃子や踊り、神楽などの発表や相互交流の場を提供し、伝統文化の伝承を図るとともに、人々の豊かな心の育成に資する。出演団体代表者による実行委員会形式で運営、実施する。	旭市、旭市教育委員会、あさひのまつり実行委員会	出演団体の代表者	2006		コロナの影響で4年ぶりの開催であったが、多くの入場者を迎え盛大に実施することができた。7団体が出演し、伝統芸能の奥深さ、楽しさを披露できていた。	令和6年9月29日(日) 第19回あさひのまつり開催予定。新たな出演団体の掘り起こしを行う。
	神崎町	文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	音楽会・芸能発表会や展示会	神崎町文化協会・神崎町教育委員会				制限もなく開催をしたが、出演者・来場者ともに減少。	同時期に開催予定
九十九里	茂原市	郷土資料館テーマ展・市史編さん事業展示・常設展示	f.作品の公募・展示	茂原市立美術館・郷土資料館では、年2回のテーマ展、年2回の常設展示の開催により、郷土の歴史、文化に触れていただき、郷土愛の醸成に寄与する。令和5年度のテーマ展は、市史編さん事業展示「茂原の自由民権運動ー斉藤自治夫(じちふ)と板倉中(なかば)ー」、「明治～昭和のくらしの道具展」	茂原市教育委員会(茂原市立美術館・郷土資料館)		1994		展示内容が都度変更となるため、展示資料の形状等と、会場設備の制約から、陳列に工夫を凝らしている。入館者数は、新型コロナウイルス以前に回復しつつある。	年2回のテーマ展、年2回の常設展示の開催を継続してゆく。令和6年度のテーマ展は、市史編さん事業展示「(仮称)茂原市内の古墳時代ー国府閼夏身遺跡、中原遺跡、山崎横穴群等ー」、「(仮)遊び道具の歴史をたどる」を予定。
	東金市	まい・舞・はやしフェスタ	a.イベント(不特定多数が参加)		東金市教育委員会		2012		隔年実施(2年に1回)の事業のため、令和5年度は開催はしていない。(前回の開催年度:令和4年度)	令和6年度は12月に実施する予定。
	山武市	郷土芸能振興大会	a.イベント(不特定多数が参加)	緑豊かな自然や自然や郷土の歴史の中で、培われてきた伝統的な芸能が各地区で祭礼等に伴って演じられているが、日頃は目にする機会が少ない。本大会は、こうした民俗芸能に対する理解と認識を深めるための普及活動と将来に向けた保存・伝承活動の推進、地域文化の活性化に寄与することを目的とする。	山武市郷土芸能保存団体連絡協議会	各郷土芸能保存団体	2007		昨年度(令和4年度)に比べて参加者が大幅に増加した。コロナ禍前に行っていた、地元の有志(唯真会)による呈茶が行われ、好評を博した。	今年度も実施予定である。前年度より多くの郷土芸能団体に参加してもらうことが課題となる。

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
九十九里	大網白里市	大網白里市郷土芸能発表会	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	市内で継承されている郷土芸能の保存会による発表会を行っている。	大網白里市教育委員会	郷土芸能の各保存会6団体	1999		6団体54名が発表に参加、来場者は196名であった。コロナ禍明け久々の開催であったが、想定以上の来場があり、好評だった。	引き続き、発表会を開催する。
	睦沢町	睦沢町伝統芸能発表会	a.イベント(不特定多数が参加)	睦沢町の伝統芸能保存団体(4団体)と、特別招待団体によるそれぞれの伝統芸能を披露する発表会。	睦沢町伝統芸能保存団体連絡協議会	大上ふるさと運動実行委員会、上市場八坂神社お囃子保存会、佐貴季寄保存会、妙楽寺ぜんぜんこ保存会	2003		10月29日曜日に開催。来場者数132名。来場者が出演団体関係者・町民で固定されてしまっている傾向がある。	11月10日曜日に開催予定。学校に周知を行い、若い層に会場してもらえるよう試みる。
	長南町	ふるさと産品教室(正月飾り作り)	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	昔ながらの稲ワラ・橙・ウラジロユズリハによる注連飾り作り体験を実施している。稲ワラは町の産品である古代米のものを使用	長南町中央公民館		2004		令和5年度は実施なし	12月末頃に予定
南房総	勝浦市	郷土芸能発表会	d.舞台公演・コンサート	千葉県誕生150周年記念事業として、市内伝統芸能関係団体に加え、本市友好都市から関係団体を招待して、様々な伝統芸能に触れることで、文化教養の認識を深めることを目的に開催した。	勝浦市教育委員会	勝浦市芸術文化団体連絡協議会(協力)	2024	2024	本事業は、令和5年度補正予算で予算措置をして実施したものであるが、千葉県から多くの財政支援をいただき、通常実現しにくい徳島県や和歌山県など遠方の友好都市関係団体を招いてのイベントとなり、市民にとっても貴重な経験とかけがえのない財産となった。	なし
	御宿町	地域の民話勉強会	e.講演会・研修会・シンポジウム	地域にゆかりのある上総介広常や源頼朝をモチーフにした民話・伝説、また日西墨交通発祥記念之碑にまつわる史実などを、物語の歴史背景等を解説した後、朗読し、身近な地域の歴史文化に触れる機会を提供。	御宿町	夷隅民話の会	2023		転入者が比較的多い当町において、町の特色ある歴史、文化を知ることで、改めて地域に愛着や誇りを感じる機会となった。また親しみやすい民話が語り継がれることにより、地域文化の伝承に貢献するものとする。	引き続き夷隅民話の会の協力を得ながら実施する予定
かずさ・臨海	木更津市	将棋文化継承・普及関連事業費	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	小中学校将棋大会を開催し、将棋を通じて地域の芸術文化の振興を促進する。	木更津市教育委員会		2022		地元ゆかりのあるプロ棋士と直接触れ合うことは児童生徒にとって貴重な体験となり、参加者からも好評であり、地域文化の振興の促進が図られた。	令和6年度も、地元ゆかりのあるプロ棋士を招待する小中学生将棋大会を実施予定
	君津市	20世紀遺産の継承事業	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	20世紀に建造、発掘、発見されたもので建物、道、橋、風景、文化遺産等の中から選定した31件の20世紀から引継ぐ遺産を、本市のPRや地域づくりを進めるために、保存管理している団体、個人に対して奨励金を交付する。また、老朽化の見られる標柱の修繕を行う。	君津市		2000		選定された遺産のうち、定期的な維持管理が必要な遺産の保全を行っている団体他、個人に対し奨励金を支給した。	選定された遺産のうち、定期的な維持管理が必要な遺産の保全を行っている団体他、個人に対し奨励金を支給する。
	袖ヶ浦市	重要無形民俗文化財上総掘りの技術講演会「上総掘りを伝えるために」	e.講演会・研修会・シンポジウム	袖ヶ浦市郷土博物館では、令和2年度から国庫補助事業として、上総掘りの技術の伝承活動支援を強化するとともに、今後の伝承に資するため、現在伝承されている技術の詳細な記録を映像化してきた。本事業は、上総掘りの技術を継承していくための指針となり、さらには多くの市民にこの技術を周知することを目的に、有識者を招いた講演会を開催するとともに、記録映像の上映を行う。	袖ヶ浦市教育委員会		2023		上総掘りの技術の保存と次世代への継承のために、令和2年度から継続してきた国庫補助事業においては、その集大成として講演会を開催した。令和3年度より製作していた技術記録映像の上映を併せて行い、来場者へ上総掘り技術のノウハウや歴史、継続の課題と重要性などを伝えることができた。	なし

2 伝統的な文化や芸能の後継者を育成することを目的とした事業について

(4) 具体的な事業事例

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
ベイ	千葉市	千葉市文化財保護事業(無形民俗文化財助成事業)	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	無形民俗文化財保持団体(神楽連・囃子連)がそれぞれ実施する無形民俗文化財伝承活動に対し、補助金を交付する。 【対象】発生・成立後30年以上継続して実施され、発生当時の形態を保持していると認められるもの。	千葉市教育委員会		1985		令和5年度は5件の応募があり、5件を採択し、無形民俗文化財伝承活動を支援した。	令和6年度も引き続き実施予定である。
	習志野市	ハミング階段コンサート	d.舞台公演・コンサート	市内の伝統文化を担う若手や子どもに発表機会を提供することを主な目的とし、市庁舎内でのコンサートを実施している。(令和5年度は「お囃子」と「琴・三弦」。)	習志野市教育委員会	(公財)習志野市文化スポーツ振興財団、習志野市芸術文化協会	2020		出演者から「励みになる。」といった声が上がっている。	継続して実施予定であるが、演奏者の選別方法や庁舎内での実施のため音の苦情が発生しないようにする等一定の課題がある。
	浦安市	伝統芸能・伝統技術の公開及び体験	j.その他	千葉県・浦安市の指定文化財である浦安お洒落保存会・浦安囃子保存会・浦安細川流投網保存会の活動の公開・体験をとおし、市民が文化芸術に触れられる機会を提供している。	浦安市	浦安お洒落保存会・浦安囃子保存会・浦安細川流投網保存会	2001		博物館での公開練習や事業協力、各種公演への出演をとおして、多くの市民や来館者に浦安の伝統文化を紹介する機会を得た。子供向けの体験講座の開催やSNSでの活動紹介を通し、後継者の育成・団体の新規会員募集に努めることができた。	令和5年度同様に、公開練習や博物館での事業を通し、伝統文化の紹介・継承を行っていく。
東葛飾	松戸市	指定文化財管理報奨金の支出	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	文化財保護活動の継続性を図り奨励するため、それを維持管理・継承もしくは協力する法人及び個人に報償金を交付する。	松戸市		2008		文化財の維持管理・継承及び保存・公開等の一助にいただいている。課題としては定期的に指定文化財管理者に対してアンケート等を実施し、管理状況等を確認する必要がある。	令和6年度も引き続き実施予定である。
	我孫子市	郷土芸能体験教室	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	郷土芸能に触れる機会が少ない子どもたちに、日本古来の伝統的な和太鼓、踊りを体験してもらい、民俗芸能に興味を持つ入口となるような体験教室(3回)を行う。成果を発表することで楽しさを体験し、次世代へ郷土芸能を継承する機会とする。定員15名	我孫子市教育委員会	市内の郷土芸能団体	2022		実際に太鼓・鐘・お囃子を体験し、成果を発表することで民俗芸能の楽しさを経験し、次世代へ郷土芸能を継承する機会となった。	令和6年度も引き続き実施予定である。
北総	成田市	成田伝統芸能まつり	a.イベント(不特定多数が参加)	成田山新勝寺表参道を会場に5月に成田伝統芸能まつり春の陣を9月に秋の陣を開催する。春の陣では、「成田屋」の屋号を名乗る市川宗家との関係性を活用し、歌舞伎公演を中心として各種イベントを実施し、秋の陣では全国有数の祭りや伝統芸能を始め、成田祇園祭の山車・屋台など地域の長い歴史の中で受け継がれてきた祭りや伝統芸能を観光資源として活用したイベントを実施する。多様な伝統芸能を披露する機会を設け、少子高齢化が進行する中にあっても地域の財産として未来へ継承していく。	成田伝統芸能まつり実行委員会	一般社団法人成田観光協会	2014	未定	コロナ感染症の5類移行後初めての開催となり大勢の来場者が訪れ、市の観光経済の活性化に寄与したと考えている。また伝統芸能を披露する機会を設けることで伝統芸能の承継に寄与した。	今年度は本市が市制70周年を迎えることから、当該事業を記念事業として実施し、更なる賑わいを創出するとともに伝統芸能を披露する機会を提供することで、その継承に寄与する。
	八街市	八街市指定無形民俗文化財保護事業	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	無形民俗文化財保護団体へ補助金及び支援	八街市	無形民俗文化財保護団体	2005		令和5年度は1団体の申請があり支援した。	令和6年度も引き続き実施予定。
	香取市	香取市伝承芸能保存連絡協議会事業補助金	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	地域固有の伝統芸能を安定的に保存し、発展を図る	香取市伝承芸能保存連絡協議会			2012	市内9団体で構成される当該協議会の伝統芸能を保存、発展に対する活動に対し支援を行う。隔年で里神楽演舞会を実施するほか、PR用に映像化し、伝承芸能の保存・発展の向上に努めている。	文化財保護事業と位置づけ、補助金事業を継承する。

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
九十九里	茂原市	歴史セミナー・古文書講座・市史編さん事業講演会	e.講演会・研修会・シンポジウム	茂原市立美術館・郷土資料館では、郷土の歴史、文化に関連のある内容で、各分野に精通した講師を招き、講演会を開催。歴史セミナーは、第1回「『茂原市史資料編』刊行記念」茂原市内の遺跡から見る人々の暮らし」、第2回「市史編さん事業展示 茂原の自由民権運動ー斉藤自治夫(じちふ)と板倉中(なかば)ー」、第3回「上総ー宮藩の海防政策と九十九里地域」の計3回、古文書講座は計5回、市史編さん事業講演会「市内に残る近代建造物」を開催。	茂原市教育委員会(茂原市立美術館・郷土資料館)		1994		より多くの方々に参加いただくため、より広い会場(市役所)に場所を移して開催している。郷土の歴史を学び、郷土愛を育む上で、有意義な事業といえる。	令和6年度は、歴史セミナー「(仮)儒学者荻生徂徠の歩んだ生涯」等の計3回、「親子で学ぶ歴史講座」計1回、古文書講座計5回を開催予定。今後も継続してゆく。
	大網白里市	大網白里市郷土芸能活動助成金	a.イベント(不特定多数が参加)	市内で継承されている郷土芸能の保存会が行っている活動に対して助成をする。	大網白里市	郷土芸能の各保存会5団体	2023		市内で活動している5団体に助成を行った。	引き続き団体への助成を行う。
	九十九里町	郷土芸能まつり事業	d.舞台公演・コンサート	3年に1度の開催 九十九里町各地区の獅子舞・羯鼓舞などの民俗芸能が一堂に会し披露。 地域の郷土芸能を保存し、且つ、その技能を後世に伝承すること、日頃の活動の成果を広く紹介する事を目的としている。	九十九里町	九十九里町郷土芸能連絡協議会	1993		令和5年度(6年ぶり)は9団体が出演し、本町の貴重な伝統芸能のすばらしさを町内外に伝えることができた。また、将来にわたる伝統芸能の継承及び地域文化の活性化に寄与することができた。 ※開催日令和5年10月14日、15日の二日間	
	横芝光町	無形民俗文化財保存継承育成事業	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	無形民俗文化財保存会の運営に対し補助金を交付し、無形民俗文化財の保存継承・育成にかかわる助言・指導をする。	横芝光町教育委員会	無形民俗文化財保存会 4団体	2006		無形民俗文化財保存会5団体に対して、満額の39万5千円(令和4年度同様)の予算を確保することができた。うち1団体が休止した。課題は、神楽の伝承と後継者の育成に尽きるが、補助金を交付し、無形民俗文化財の保存継承・育成にかかわる助言・指導を地道にやっていくことが一番の対策となろう。	無形民俗文化財保存会 4団体に対して、32万円の予算を確保することができた。全4団体の課題は、神楽の伝承と後継者の育成に尽きるが、補助金を交付し、無形民俗文化財の保存継承・育成にかかわる助言・指導を地道にやっていくことが一番の対策となるものと思われる。
	白子町	伝統芸能補助事業	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	伝統芸能を継承しようとする者に支援金を支出する。	白子町	南日當獅子舞保存会、驚獅子舞保存会	2001		南日當、驚獅子舞保存会が活動を行っているが、後継者が不足しているため、思ふような活動ができていない。	驚獅子舞保存会が常時活動ができるような支援を行う。
南房総	いすみ市	無形民俗文化財保存育成補助金	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	無形民俗文化財保存のために活動している団体に対して補助金交付を行っている。	いすみ市				無形民俗文化財保存のための活動に活かされた。	令和5年度同様に実施の予定である。
	御宿町	無形民俗文化財保存育成事業	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	神楽をはじめ、無形文化財を伝承する団体に対し年間3万円の補助を行っている	御宿町				地域の伝統芸能を継承することは重要な課題であるが、ここ数年コロナ感染症の影響などから、団体の活動が途絶える傾向があり、また少子高齢化の進展により団体の人員も減少している。多様性の進展や地域のコミュニケーションが薄れる中で、文化を継承する中心的な役割を担う人づくりが課題となっている。	令和5年度と同様の補助を実施する予定
かずさ・臨海	君津市	無形民俗文化財等保存事業補助金	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	地域固有の民俗文化財を後世に伝えるため、県、市指定無形民俗文化財の保存会に対して助成を行う。	君津市			不明	指定無形民俗文化財を保存継承するため、当該保存会に対して助成を行い、活動支援を実施した。(6団体)	
	袖ヶ浦市	重要無形民俗文化財「上総掘りの技術」伝承用記録映像作成委託	j.その他	上総地方で発案され、伝承されてきた上総掘りの技術は技術伝承者の高齢化が進み、技術の継承が途絶えようとしており、存続が難しく途絶えてしまう可能性がある。 また、上総掘りの技術は、発展途上国や災害時に水を得るための有用な技術であるとして、世界的にも注目度が高いことから、この技術を確実に後世に伝承する必要があるため、重要無形民俗文化財に指定される「上総掘りの技術」の技術伝承用の記録映像を作成するものである。	上総掘りの技術映像制作検討委員会	文化庁、千葉県教育委員会、上総掘り技術伝承研究会	2021	2023	上総掘りの技術の保存と次世代への継承のために、令和2年度から継続してきた国庫補助事業においては、その集大成として講演会を開催した。令和3年度より製作していた技術記録映像の上映を併せて行い、来場者へ上総掘り技術のノウハウや歴史、継続の課題と重要性などを伝えることができた。	なし

【柱3】新たな文化芸術の価値を創造できる社会づくり

～観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業等、他分野との連携により文化芸術が社会の様々な場面で輝く機会を創出する～

1 観光・地域産業・福祉・教育等の様々な分野と連携した事業について

(1) 事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	17	31.5
実施していない	37	68.5
計(B)	54	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	3	17.6
東葛飾	3	17.6
北総	7	41.2
九十九里	2	11.8
南房総	2	11.8
かずさ・臨海	0	0.0

(2)-1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	4	9	1	1	0	0	3	1	19

【h.その他】の概要(抜粋)

・連携団体の高齢化

(2)-2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	14	19	20	8	5	4	2	3	75

【h.その他】の概要(抜粋)

・文化振興に特化した事業がないため
 ・市の後援事業として、歴史的建造物を巡る散策会を実施し、市の文化の魅力を発信することができているため。

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	119,491	171,642
平均	2,213	3,179

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	50,855	42.6	100,984	58.8
東葛飾	4,462	3.7	4,472	2.6
北総	57,334	48.0	64,362	37.5
九十九里	1,824	1.5	1,824	1.1
南房総	5,016	4.2	0	0.0
かずさ・臨海	0	0.0	0	0.0

2 海外関係(現地展開・訪問、受入、イベント等)事業について

(1) 事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	10	18.5
実施していない	44	81.5
計(B)	54	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	3	30.0
東葛飾	1	10.0
北総	2	20.0
九十九里	2	20.0
南房総	0	0.0
かずさ・臨海	2	20.0

(2) - 1 「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	2	5	0	1	0	0	2	1	11

【h.その他】の概要(抜粋)

・希望者が多いので参加可能人数を増やすよう努力していきたい。

(2) - 2 「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	18	21	21	8	11	10	0		89

【h.その他】の概要(抜粋)

・隔年で実施しているため
 ・姉妹都市との交流機会が少なく、お互いの文化・芸術、交流の歴史等を理解する活動ができていないため
 ・アーティストとの日程・予算の都合が付かず、実施を見送った。

(3) 「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	45,238	60,000
平均	838	1,111

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	31,281	69.1	19,950	33.3
東葛飾	9,000	19.9	35,000	58.3
北総	233	0.5	233	0.4
九十九里	4,594	10.2	4,687	7.8
南房総	0	0.0	0	0.0
かずさ・臨海	130	0.3	130	0.2

【柱3】新たな文化芸術の価値を創造できる社会づくり ～観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業等、他分野との連携により文化芸術が社会の様々な場面で輝く機会を創出する～

1 観光・地域産業・福祉・教育等の様々な分野と連携した事業について

(4) 具体的な事業事例

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
ベイ	市川市	「いちかわかるた」の制作事業	j.その他	本市の有形無形の地域資源の魅力を発信していくため、子どもたちが楽しみながらその魅力を知ることができる「いちかわかるた」を、制作する。制作したかるたは市内45校(市立・国立・県立・私立)の小学3年生全員に配布するとともに、希望者への販売を行う。	市川市		2022	不明	制作したかるたを市内45校の小学3年生全員と各校に配布するとともに、一般向けに販売を行った。各校では、地域学習や校内活動で活用してもらうことができた。また、各報道機関で取り上げられ、シティセールスにもつながった。	引き続きいちかわかるたを制作し、市内45校の小学3年生全員に配布するとともに、販売場所を増設して一般向け販売を行う。また、さらなる活用を図るため、かるた大会の開催等を検討している。
	船橋市	ふなばし市民まつり	a.イベント(不特定多数が参加)	市民参加のフリーマーケットを中心としたイベント「ジョイ&ショッピングフェア」、船橋市内で作られた製品の展示等や企業紹介、ものづくり体験イベントにより工業の振興を目標とする屋内イベント「めいど・いん・ふなばし」、たくさんの露店のほかお神輿やばか面といった郷土芸能、よさこいソーランなど船橋市内を中心に活動する様々な団体による催しが披露される「ふれあいまつり」、船橋市民まつりのフィナーレを飾る花火大会を3日間にわたり開催する。	ふなばし市民まつり実行委員会	船橋市、船橋商工会議所、船橋市観光協会、船橋市商店会連合会、船橋市地域工業団体連合会、船橋市貿易振興会	1968		新型コロナウイルス感染症の影響により4年ぶりの開催、また、天候不良による一部中止があったものの、酷暑の影響を避けるため、開催時期を夏から秋に変更して開催し、前回開催時とほぼ同等の約62万人の人数があったことから、成功裏に終えることができた。	令和6年度は9月に開催予定。
	習志野市	市民まつり「習志野きらっと」	a.イベント(不特定多数が参加)	市民手づくりによるまつりで、習志野らしさを生み出し、ふるさと意識を育み、まつりを市民にとって誇りあるものとして次世代に継承することを目的に開催している。市内各種団体による演奏や、きらっとサンバ、踊りなどの発表の機会となっている。	習志野市民まつり実行委員会		1994		4年ぶりの山車・御輿をはじめ、パレードやダンスのステージイベント、グルメコーナー、バザーコーナーなどコロナ禍以前にも増して大いに盛り上がった。市民協働のまつりとして定着しているが、市の支援の手法や内容を含め、市民主導の自主自立した組織への移行を検討する必要がある。	令和6年10月13日(日)開催予定。
東葛飾	松戸市	ジャパンポップカルチャーカーニバルイン松戸	a.イベント(不特定多数が参加)	アニソンやコスプレといったポップカルチャーを楽しむためのイベントを毎年展開している。市内にある寺院や河川敷などの地域資源を撮影場所として活用し、コスプレイベントを開催。市内の祭り等と同時開催することで、より一層の集客を図り、若い層の交流人口拡大と街のブランディングを図ることを目的とする。	JPCCイン松戸実行委員会	松戸まちづくり会議など	2014		イベント参加者がSNS等で発信することにより、本市のイメージ向上、ポップカルチャーに開かれた街としてのPRに繋がり、またイベント開催を通じて若い世代の交流人口拡大を図った。	コスプレをテーマとしたイベントを展開し、若い層の交流人口拡大とポップカルチャーに開かれた街のブランディングを図る。
	野田市	野田市の魅力発見ツアー及び市内ガイド	j.その他	ボランティアガイドグループ「むらさきの里野田ガイドの会」のガイドのより地域の名所や文化財の詳しい由来を聞くことにより、参加者に市の魅力発見していただくことを目指し、バスツアー、ガイドウォーク、施設ガイドを実施するもの。	野田市	むらさきの里野田ガイドの会	2021	未定	市内の魅力スポットを巡る市内外から多くの注目を集めることができ、市の観光振興や郷土愛の醸成に繋げることができた。	業務の所管を変更するが継続して実施予定。
	流山市	ココシル流山本町江戸回廊の運営	j.その他	観光ポータルサイト・アプリ「ココシル流山本町江戸回廊」を使って情報発信を行う事業。当該サイト・アプリに文化財・史跡のカテゴリーを設定し、文化財についての説明や写真、行事等を掲載している。また、アプリの機能「流山ツアーガイド」のコースの一つとして「文化財とパワースポットツアー」があり、市指定文化財や国登録有形文化財をめぐるコースを設定している。	流山市	観光事業者等	2015	未定	流山本町地域のまち歩きを行う来訪者に文化財を紹介することができた。	今後も継続して運用及び情報発信を行う。
北総	銚子市	銚子探検隊～犬吠埼謎解きウォーキング～	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	銚子ジオパーク活動の一環として、クイズを解きながら犬吠埼周辺および銚子ジオパークの森を歩き、本市の自然や景観に親しむためのイベント	銚子ジオパーク推進協議会		2019		雨天で延期したが、参加した親子連れからは楽しんで自然に触れることができた、おおむね満足した感触を得られた。	令和6年度も引き続き実施予定
	成田市	成田伝統芸能祭り(再掲)	a.イベント(不特定多数が参加)	成田山新勝寺表参道を会場に5月に成田伝統芸能まつり春の陣を9月に秋の陣を開催する。春の陣では、「成田屋」の屋号を名乗る市川宗家との関係性を活用し、歌舞伎公演を中心として各種イベントを実施し、秋の陣では全国有数の祭りや伝統芸能を始め、成田祇園祭の山車・屋台など地域の長い歴史の中で受け継がれてきた祭りや伝統芸能を観光資源として活用したイベントを実施する。多様な伝統芸能を披露する機会を設け、少子高齢化が進行する中にある地域の財産として未来へ継承していく。	成田伝統芸能まつり実行委員会	一般社団法人成田観光協会	2014		コロナ感染症の5類移行後初めての開催となり大勢の来場者が訪れ、市の観光経済の活性化に寄与したと考えている。また伝統芸能を披露する機会を設けることで伝統芸能の承継に寄与した。	今年度は本市が市制70周年を迎えることから、当該事業を記念事業として実施し、更なる賑わいを創出するとともに伝統芸能を披露する機会を提供することで、その継承に寄与する。
	旭市	幽学の里で米づくり交流事業	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	史跡大原幽学遺跡の田んぼで、田植えから収穫までを都市部に住む人々に体験してもらう。また、収穫祭を開催し、地元の特産品が当たる抽選会や地元のお囃子を楽しんでもらう等の交流を行っている。	旭市都市農漁村交流協議会	千葉県海匠農業事務所、JAちばみどり	2007		一般家族については、感染症拡大防止の観点から募集定員を30家族とし、全4回のイベントを実施した。市川子ども会の受け入れについては、田植え体験を実施した。(稲刈り体験は台風の影響により中止)参加者には、旭市の豊かな自然や農産物、農業の魅力を十分に発信することができた。	参加者から好評でありリピーターが多いことから、令和6年度は定員を50家族に引き上げ、計画どおりイベントを実施し、さらなる交流拡大につなげる。

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
北総	八街市	やちまた落花生まつり	a.イベント(不特定多数が参加)	八街落花生「千葉半立」や「新種落花生Qなっつ」の試食・販売、茹でたての「おまさり」の試食・販売及び生落花生の販売などを行う。また、八街産生姜を使った「八街生姜ジンジャーエール」の試食・販売や新鮮野菜の販売、各種ステージイベントも行うことで本市の特産品や魅力を市内外にPRするとともに、市外からの観光客を誘致することを目的とする。	やちまた落花生まつり実行委員会	八街市、八街市観光農業協会、やちまた未来、八街商工会議所落花生部会	2017		令和4年度開催時の課題として、予想を上回る来場者に対応できなかった(数量の不足、会場整理)ことがあったが、令和5年度については改善ができた。一方で、会場周辺における賑わいや周知の面において不足していた等の意見もあり、令和6年度の課題となった。	令和6年9月15日開催予定
	白井市	白井市情報集約・発信支援事業	j.その他	「しろいの魅力」を見る化するとともに、市内事業者や市民団体などの活性化を図るため、市内の店舗、企業、市民団体の情報、イベント情報や観光情報等を集約して発信する官民協働による情報発信プラットフォームを立ち上げ、市のホームページとは異なる双方向のやり取りが可能な交流の場を提供する。	白井市	株式会社フューチャーリンクネットワーク、株式会社紙ひこうき	2021	2023	イベント・市民にフォーカスした取材記事の掲載や団体等が情報発信機能を活用することにより、プラットフォームの認知が進んだ。	委託事業としては終了し、以降は連携団体(企業)との協定に基づき、情報発信プラットフォームを協働運営していく(市の事業費は0となる)。
	東庄町	文化祭	a.イベント(不特定多数が参加)	町の産業まつりと同時開催。町文化協会が主体となり、芸能部の舞台発表、教養部による作品展示を開催。また、小中学校の協力で吹奏楽部の演奏や少年書道展を実施。	東庄町、東庄町公民館	東庄町文化協会	1974		コロナ禍からの回復が図られ、以前の状態に戻った。また、作品・展示・発表の内容に更新、充実がみられる。	産業まつり同時開催で、通常開催を実施。
	芝山町	芝山はにわ祭	a.イベント(不特定多数が参加)	地元の小中学校がメインに古代人に扮し、儀式やパレードを行い、最後に古代人から現代人にメッセージを残して昇天する。時空を越えて降臨する古代人による祭礼や、巫女の舞など幻想的な儀式に魅了される。また、各種ステージイベントも目白押しで、賑わう屋台では多彩な味覚を楽しむ。同時に産業祭も実施。	芝山はにわ祭実行委員会	商工会、観光協会、消防団、小中学校	1982		新型コロナが5類に移行された令和5年度の芝山はにわ祭は、5年ぶりに通常開催した。午前中の天候不良により儀式が流動的となったが、想定以上の来場者にご参加いただいた。近年の課題は、主役となる古代人役のなり手が不足していることである。	令和6年度は、昨年度の実績を踏まえながら、通常開催する方向で検討を進めている。今年度は、長年受け継がれてきた衣装の修繕・補強を予算案を考慮しながら実施する予定。
九十九里	茂原市	茂原七夕まつり連携企画「茂原市立美術館・郷土資料館ポストカードプレゼント」	a.イベント(不特定多数が参加)	茂原七夕まつり期間中、茂原七夕まつりの来客を茂原市立美術館・郷土資料館へ呼び込む企画として、茂原市立美術館・郷土資料館ポストカードをプレゼントするイベントを開催。かつては、2日間で60枚を配付したが、今回は2日間で100枚に増やして実施。	茂原市教育委員会(茂原市立美術館・郷土資料館)	茂原七夕まつり実行委員会	2014		茂原七夕まつりが4年振りの開催となり、ポストカードのプレゼント配付枚数を増やして実施し、コロナ禍以前よりも参加者が増加した。	今後も同内容のイベントを継続してゆく。
	匝瑳市	飯高檀林跡観光ガイド事業	a.イベント(不特定多数が参加)	飯高檀林跡観光案内所に観光ガイドを配置し、観光客に飯高檀林跡のガイドツアーを行う。	匝瑳市	匝瑳市観光協会	2009		歴史や周辺の観光スポットの説明を受けることで、文化資産である飯高檀林跡全体の理解が深まるとともに、観光客の満足度向上につながっている。	今後も同様に実施予定
南房総	いすみ市	文化財マップ作製	j.その他	国の重要文化財、県指定及び市の指定文化財、その他様々な企画や展示を行っている文化施設等を掲載したマップ。	いすみ市教育委員会		2007		市内にある「波の伊八」作品の紹介をはじめ、指定文化財を紹介することで、地域の文化財に対する意識の向上及び観光客の誘致に繋がっている。	内容の改定や在庫の状況を確認しながら、今後作成の継続を予定している。
	御宿町	日西墨友好の絆記念事業	a.イベント(不特定多数が参加)	1609年にサンフランシスコ号乗組員を救助した史実が日本・スペイン・メキシコの友好の起源であることを伝承するために、「日・西・墨絆記念日」を制定している。令和5年度においては、三国の交流と絆を更に深めるため、マリアッチ、フラメンコ、和太鼓のコンサートを屋外ステージで行うとともに、町で古くから親しまれている「房州御宿音頭」観客を交え踊った。また「月の沙漠記念館」にて日本・メキシコ・スペイン友好に係る資料等の展示を行った。	御宿町	大多喜町	2023		日頃触れることの少ないスペイン、メキシコの歌や踊りに直接触れられ、両国の文化、芸能をより身近に感じる機会となった。また屋外でのイベントであったことから、観光客も気軽に観覧、参加でき町の文化や史実を幅広く周知することができた。史実、文化の伝承者の育成が課題になっている。	コンサート等の予定はないが、絆記念日において関係国等の来賓を招き式典を開催し、史実の伝承を行う

(4)具体的な事業事例

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
ベイ	千葉市	ヒューストン市市民訪問団派遣	j.その他	ヒューストン市にて開催されたジャパンフェスティバルに、市民訪問団を派遣し、メインステージで日本の伝統舞踊などのパフォーマンスを披露した。今回のフェスティバルは、2023年にジャパン・フェスティバル開催30周年を迎えたこと、また、2022年に同パーク内にある日本庭園開園30周年、及び、千葉市・ヒューストン市姉妹都市提携50周年をそれぞれ迎えたことを記念しての開催。	千葉市	ヒューストン日米協会	2023	2024	高校生が現代舞踊を取り入れ創作的にアレンジした、沖縄の伝統舞踊であるエイサーを披露した。本市製品のプロモーション及び本市をホームタウンとするプロスポーツチームの紹介等を行った。	実施予定なし
	市川市	市川市×ガーデナ市 姉妹都市締結60周年記念相互訪問	a.イベント(不特定多数が参加)	①令和4年度から延期となっていた、アメリカ合衆国カリフォルニア州ガーデナ市との姉妹都市締結60周年を記念し、令和5年7月2日から6日まで、市川市公式代表団6名及び市川市国際交流協会の会員を中心とした市民親善訪問団11名を派遣した。派遣期間中は、市長表敬訪問や市民交流パーティーへの参加、市営バス整備工場や警察署などの視察を行った。 ②10月31日から11月4日まで、ガーデナ市公式代表団7名及び市民団8名の受入を行った。受入期間中は、市長表敬訪問や、歓迎夕食会、市内外の視察、市民まつりへの参加、ガーデナ通り(市道)の道路看板除幕式などを行った。また、姉妹都市締結60周年を記念し、庁舎内にてパネル展も開催した。	市川市	市川市国際交流協会	2023	2023	新型コロナウイルス感染症の流行以降、延期となっていた海外都市交流事業の再開にあたり、最初の相互訪問となった。姉妹都市締結60周年記念ということもあって、相互の訪問期間中において、両市の関係者や市民が集い、さまざまなイベントや式典等を通して親睦を深め、今後の更なる交流促進に繋がる機会となった。	市制施行90周年記念行事にガーデナ市公式代表団が来訪予定。
	八千代市	国際友好都市交流	c.教育機関への人員派遣・学生受入れ	毎年、八千代子ども親善大使12名のタイ王国バンコクへの派遣と、バンコク子ども親善大使12名の受け入れを実施。7泊8日の日程で、小学校での文化交流やホームステイを行い、友好親善を深めている。	八千代市	バンコク八千代交流会	1989		八千代子ども親善大使12名のタイ王国バンコクへの派遣と、バンコク子ども親善大使12名の受け入れを実施。双方の友好を深めた。	令和6年度も引き続きバンコク都と調整の上、実施予定である。
東葛飾	松戸市	科学、芸術、自然をつなぐ国際フェスティバル「科学と芸術の丘2023」	a.イベント(不特定多数が参加)	「科学、芸術、自然をつなぐ国際的で創造的な未来の都市」の実現を目指し、戸定の丘を中心とした、松戸市に広がる美しい自然の中で、世界最先端の研究機関、研究者、アーティストによる特別展覧会、トークイベント、ワークショップを開催	松戸市、科学と芸術の丘実行委員会	アルスエレクトロニカ、東京大学ほか	2018		子供から高齢者まで幅広い世代に、国内外の先進的な取り組みを紹介するだけでなく、運営面では、官民学の垣根を越えて、地元の市民やクリエイター、団体をつなげ、一緒に未来の社会を築いていくことに繋がった。	最先端の科学と芸術を取り入れ、世界で活躍する研究者や研究機関、アーティスト、大学、地域の若手アーティストによる展示、新たな可能性に触れるトーク、参加型ワークショップ等を行う。
北総	佐倉市	佐倉オランダ児童交流事業	f.作品の公募・展示	佐倉市内の小学校とアンネ・フランク小学校(オランダ・ランシーガーラント州プレイスヴェイク)の小学生が隔年でお互いの国を訪問し、交流を図る目的で実施していた同事業の中止に伴い、相手校から送られてきた児童の絵画(デルフトブルーで着色)の展示を行った。	佐倉日蘭協会	アンネ・フランク小学校、旧、プレイスヴェイク日本交流協会	1989	未定	令和5年度も新型コロナウイルス感染症の影響等により児童交流事業は中止したものの、主催団体が行ったオランダとの交流に関連事業を支援した。主催団体も自身ができる範囲での事業を積極的に行っている	従前実施していた児童交流事業(派遣・招聘)は、相手校の事情等により今後の実施が見通せない状況。今後は平行して新しい交流事業の検討が必要
	白井市	異文化理解講演会事業	e.講演会・研修会・シンポジウム	外国大使・代表による国の歴史、文化、生活、日本との関わり等についての講演会を開催し、市民の国際的な視野を広め、様々な異文化への関心と理解を高める。	白井市	白井国際交流協会	1994		講演会では外国大使によるグアテマラ文化や歴史、伝統などの様々な話があり、異文化への関心と理解を高めることが出来た。周知面を強化することでさらに増員できるものと考えられる。	前年度とおおむね同様に実施予定である。より興味を持ってもらえるような内容で周知することで参加者数の増員を図る。
九十九里	匝瑳市	国際交流夏祭り	a.イベント(不特定多数が参加)	※市の主催ではないが、国際交流事業として国際交流協会に補助金を交付している。	匝瑳市国際交流協会(事務局匝瑳市企画課)		2023		多くの地域住民及び世界各国の人と交流活動を行うことができたが、会員の減少による予算減額が課題である。	実施予定:国際交流夏祭り、新春パーティー 課題:国際交流協会の会員減少により、予算額が縮小している 対策:協会の周知による会員の増加、イベント参加費の値上げ
	山武市	少年海外派遣支援事業	c.教育機関への人員派遣・学生受入れ	山武市内に在住の中学生・高校生をニュージーランドに派遣し、その自然・文化及び社会情勢等を見聞させ、広い視野と国際感豊かな人材育成を目的として行う事業に対し、補助金の交付を行う。募集定員は18名、8月中旬ごろニュージーランドに出発し(期間6泊8日)し、出国する前の事前研修と帰国後の事後研修を実施。	山武市少年海外派遣団	山武市教育委員会	2006		グローバルな視野を持つ国際人になるためには、英語力はとても重要ですが、早い時期に世界的にも素晴らしい自然の雄大さや美しさに触れることも、たいへん有意義なことです。参加した研修生は、ニュージーランドが好きになり、英語学習にもより意欲的になり、自分に自信がついた様子です。	今年度も昨年同様に実施予定である。
かずさ・臨海	木更津市	ベトナム社会主義共和国ダナン市「子どもたちの絵画展」	a.イベント(不特定多数が参加)	木更津市と「友好協力関係構築に関する覚書」を締結しているベトナム社会主義共和国ダナン市にて、「子どもたちの絵画展」が開催され、市内中学校生徒の絵画作品22点が展示された。	ダナン市	ダナン市外務局	2023	2023	ベトナムと日本の子どもたちの交流・親睦を目的とした本絵画展では、子どもたちの自由な視点から日本文化等を描いた作品が展示され、会場となった美術館及びダナン市外務局の公式SNSでも紹介された。多くの人々が会場に足を運び、特に訪れた現地の子どもの子どもたちにとっては、異文化に触れる貴重な機会となった。	令和6年7月4日から7日にかけて行われる「ダナン越日フェスティバル2024」において、同様の絵画展が開催される見込みとなっており、本市も協力する予定である。
	君津市	ホストタウン交流事業	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	スポーツや文化体験等を通じたニュージーランドとの交流	君津市	地域のボランティア団体	2017	2025	令和5年12月及び1月にニュージーランドの小中学生サッカーチームを受け入れ、日本文化を体験する機会を提供することができた。	令和7年1月実施予定

【柱4】次代を担う子どもや若者がちばの文化芸術に触れる機会づくり ～新たな文化芸術の担い手となる子ども・若者に文化芸術に触れる機会を創出する～

1. 「子ども・若者」が文化芸術を鑑賞、又は文化芸術活動に参加することを目的とした事業について

(1) 事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	32	59.3
実施していない	22	40.7
計(B)	54	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	4	12.5
東葛飾	6	18.8
北総	7	21.9
九十九里	6	18.8
南房総	6	18.8
かずさ・臨海	3	9.4

(2)-1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	11	13	6	2	5	0	2	1	40

【h.その他】の概要(抜粋)

・アートワークショップにおいて16歳以上の参加者が少ない。

(2)-2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	9	15	13	7	3	3	0	5	55

【h.その他】の概要(抜粋)

・市の後援事業として、伝統文化の継承・発展及び、子どもたちの豊かな感性を育むため、伝統文化を体験・発表できる機会を提供しているため。
・他の事業(放課後子ども教室)として、類似事業を行っている。

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	32,006	35,244
平均	593	653

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	6,532	20.4	6,532	18.5
東葛飾	6,005	18.8	8,077	22.9
北総	3,579	11.2	3,875	11.0
九十九里	4,351	13.6	5,244	14.9
南房総	10,655	33.3	10,632	30.2
かずさ・臨海	884	2.8	884	2.5

2.若者による文化芸術活動の支援を目的とした事業について

(1)事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	8	14.8
実施していない	46	85.2
計(B)	54	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	1	12.5
東葛飾	2	25.0
北総	2	25.0
九十九里	2	25.0
南房総	0	0.0
かずさ・臨海	1	12.5

(2)－1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	2	4	0	1	1	0	1	1	10

【h.その他】の概要(抜粋)

・美術館部門の担当者が学芸員1名である。

(2)－2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	16	20	18	11	8	10	0	5	88

【h.その他】の概要(抜粋)

・次世代の文化芸術の担い手となる若者の育成や創造的な文化芸術活動に取り組む若者の支援を検討していないため。
 ・全年齢を対象にした事業により、若者対象を補っている。

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	5,076	6,288
平均	94	116

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	2,290	45.1	2,290	36.4
東葛飾	10	0.2	0	0.0
北総	6	0.1	45	0.7
九十九里	2,700	53.2	3,883	61.8
南房総	0	0.0	0	0.0
かずさ・臨海	70	1.4	70	1.1

【柱4】次代を担う子どもや若者がちばの文化芸術に触れる機会づくり

～新たな文化芸術の担い手となる子ども・若者に文化芸術に触れる機会を創出する～

1. 「子ども・若者」が文化芸術を鑑賞、又は文化芸術活動に参加することを目的とした事業について

(4) 具体的な事業事例(抜粋)

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)	
ベイ	千葉市	楽しい将棋入門	j.その他	将棋について、専門家から「駒の動かし方」「専門用語の取得」等の基礎的な内容から「禁じ手」「詰将棋」等の実践的なことを体験を通して学び、異年齢のコミュニケーション能力の向上を図る。	千葉市(南部青少年センター)		2013		講師が「入門」という講座の趣旨を考慮して丁寧な指導をしていただいた。なお、参加児童は、「駒の動かし方」等の基礎的な内容から、「詰将棋」等のより実践的な内容を学ぶことができた。また、異年齢の児童や講師と対戦する中で、交流することの楽しさや将棋本来の魅力に触れることができた。	令和6年度も実施予定	
		楽しく体験！小学生茶道教室	j.その他	小学生が日本の伝統文化である茶道の歴史について、専門家から学ぶとともにお茶のたて方や作法について体験を通して学び、異年齢間のコミュニケーション能力の向上を図る。	千葉市(南部青少年センター)		2019		講師より茶道の歴史について、様々な人物の逸話を知るとともに、中国から伝わったお茶が文化まで高まっていく過程を学んだ。また、茶道の精神を学ぶとともに、そこに基づいた所作や作法を実践を通して学び、参加児童は体験することで理解を深めることができた。	令和6年度も実施予定	
	市川市	市川市文化祭・芸術祭事業	j.その他	市内各文化団体の発表の場を設け、広く市民に参加を呼びかけて交流を図ると共に、団体の育成と芸術文化活動の活性化を図るため、各団体との共催により、市内各所を会場として文化行事を実施している。市川美術展覧会、手工芸公募展、いけばな展等、児童・学生部門の公募・展示を行っている行事や、児童・学生によるオーケストラ演奏会、子ども向けの演奏会等も実施。	市川市、各文化団体	市内で活動する文化団体	不明	不明	ほぼすべての行事の開催規模がコロナ以前並となり令和4年度よりも参加者等も増加したが、コロナ以前と比較すると減少している。団体、参加者の高齢化が課題である。	23団体27行事を開催予定。	
	習志野市	習志野第九演奏会公開リハーサル	d.舞台公演・コンサート	習志野第九演奏会のリハーサルに市内小中学生を招き、合唱団やオーケストラの生演奏を聴く機会を提供している。	習志野市芸術文化協会、NPO法人習志野第九合唱団	小学校、中学校、高等学校	2010		音楽部を中心とした生徒及びその保護者の参加があり、好評であった。	引き続き実施していく。	
	浦安市	うらやす弦楽器体験会	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	青少年による文化芸術活動の推進を図るため、市内在住の子どもたちに管弦楽(弦楽器)への興味や関心を高めてもらう機会を提供と子どもたちを中心に活動している文化芸術活動団体の発表の場として開催。	浦安市、浦安市教育委員会	公益財団法人うらやす財団	2015		参加者から今回体験した楽器以外の弦楽器も弾いてみたいという声を複数聞くことができたことから、本事業開催の目的が達成されたものと考えている。	当該事業は各年で実施しており、今後も継続して実施していく。	
東葛飾	松戸市	縄文人なりきり宿泊体験！ 竪穴住居に泊まろう！	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	松戸市立博物館「野外展示・縄文の森」に展示されている復元竪穴住居に宿泊し、普段生活から離れた緑豊かな自然の森の中で子どもたちが自主性をもった活動を行うとともに、縄文時代の人びとの暮らしを体験し歴史に対し興味を創出する場を目的とする。	松戸市立博物館		2022		宿泊体験の目的である、歴史を身近に感じてもらい、歴史に対する理解や興味関心、学習意欲の向上を目指すことについて達成することができた。事前説明会を実施したことで、保護者のみならず、子どもたちが体験内容を理解していたことで、戸惑いなく様々なことに挑戦し、充実した時間を過ごすことが出来た。	引き続き実施する。	
		戸定アートプロジェクト(コンサート)	d.舞台公演・コンサート	国指定重要文化財「戸定邸」を会場に、クラシック等のコンサートを実施し、幅広い層への総合的な生涯学習の浸透を図る。	松戸市教育委員会文化財保存活用課・戸定歴史館				コンサートを2回実施したが、各回100名を超えるお客様が入り室内に入りきれないほど盛況だった。お客様は地元住民が多く、またリピーターも多くいて、開催回数の増加やアーティストの多様化など希望が寄せられている。	コンサートを実施予定。新規アーティストの選定等、将来的な課題について基準を明確にするなどして、質の高いイベントを継続して実施していけるよう準備を進めたい。	
	野田市	宝珠花小僧将棋まつり	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	将棋文化の普及振興と野田市出身のプロ棋士誕生のきっかけづくりのため、小・中学生を対象とした将棋イベントを開催するもの。	野田市	日本将棋連盟関根金次郎支部	2019	未定	日本の伝統文化の普及に寄与することができた。	継続的に実施する予定。	
		ミュージックフェスタ2024	a.イベント(不特定多数が参加)	市内の中学、高校の吹奏楽部等による音楽の祭典	ミュージックフェスタ実行委員会		2024	2024	市内の学校の吹奏楽部等による演奏で、吹奏楽の技術向上と市民へ学生たちの練習の成果の発表の場を提供。	2025も実施予定	
	柏市	中学校音楽鑑賞教室	d.舞台公演・コンサート	中学生を対象とした、千葉交響楽団によるクラシック音楽の鑑賞教室。	3団体による共催事業	柏市教育委員会・千葉県教育委員会・学校音楽鑑賞教室実行委員会				市内7校を対象に開催。	市内7校を対象に開催予定。
		子ども向け芸術鑑賞会	c.教育機関への人員派遣・学生受入れ	市内小学校へ柏市ゆかりのアーティストが赴き、体験型の芸術鑑賞会を行うもの。	柏市教育委員会		2022			市内2校を対象に開催。	開催校を増やし、様々なジャンルの演奏家等を選定する。
	流山市	子育てコンサート	d.舞台公演・コンサート	子育て中ではなかなか生のいい音楽を聴くことができないという方々に、赤ちゃんが泣いても子どもが静かにしていられなくても構わない、という誰でも楽しめる子ども連れOKのコンサート。	流山市		2002		同コンサートは例年2回実施しているが、令和5年度はホール改修工事のため例年と時期をずらして1回のみ実施となった。	令和6年度は9月と3月に実施予定である。新型コロナウイルスによる行動制限が解除されて初めての開催となるため、集客力を高めることが課題。	
	流山市	情操教育推進事業	d.舞台公演・コンサート	情操教育推進に係る行事を希望小中学校が企画し、実施に係る費用の2/5(上限40万円)を補助するもの。	各学校		2010	予定なし	観劇や音楽鑑賞等、児童生徒が実際の文化芸術に触れる貴重な機会となっている。	令和6年度も継続して実施予定。	
	我孫子市	子どものための舞台鑑賞事業	a.イベント(不特定多数が参加)	子どもたちに良質な舞台芸術を鑑賞する機会を提供し、心豊かな成長を促すとともに、舞台鑑賞などのマナーを養う。	子どものための舞台鑑賞実行委員会、我孫子市教育委員会	我孫子市子ども会育成連絡協議会・あびこ子どもネットワーク	2003		心豊かな成長を促すとともに、舞台鑑賞などのマナーを養う機会を提供することができた。	令和6年度も引き続き実施予定である。	

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
東葛飾	鎌ヶ谷市	子どもマジック教室	j.その他	「未来ある子どもたちを地域で育てる」をテーマに、探求心豊かな子どもに育つきっかけの場となることを目的に講座を開催	鎌ヶ谷市東部学習センター		2023	2023	学校では学ばないようなことについて、子どもたちに体験し、興味を抱いてもらうことを狙いとして開催したことから、アンケート結果からは当初の目的を達成できたと考え。また、講師に当センターで活動しているサークルにお願いしたことにより、サークル活動のやりがいの向上にも寄与したと思われる。	令和6年度も予算を確保できていない状況ではあるが、マジック教室については要望もあることから継続して実施したい。また、予算をかけない範囲で他のプログラムの実施についても検討したい。
		第7回かまがや市民創作ミュージカル	d.舞台公演・コンサート	市内小中学生を中心に出演者を募集し、約半年間稽古を積み、その成果を公演で発表	鎌ヶ谷市(指定管理者:株式会社セイウン)		2016		募集チラシを小中学校に全校配布することで初めて参加する方がかなり多く、全体の参加数も過去最多であった。今後も募集の仕方など工夫していければよい。	2025年3月に第8回公演を予定。
北総	銚子市	ふるさと学習	c.教育機関への人員派遣・学生受入れ	市内の小中学校6年生を対象に、本市の自然や文化財(屏風ヶ浦、余山貝塚)について学習する機会を設けている。	銚子市	銚子ジオパーク市民の会	2014		市内全11校の小学6年生が参加し、本市の魅力ある歴史や自然について学ぶことができた。	令和6年度も引き続き実施予定
		ちょうし少年少女合唱団第9回定期演奏会	d.舞台公演・コンサート	「ちょうし少年少女合唱団」が日頃の練習の成果を発表することで、「元気なまち銚子」を広く発信するもの。	銚子市	ちょうし少年少女合唱団	2012		日頃の練習成果を発揮することで、「元気なまち銚子」を広く発信することができた。また観客について、近隣市の学校関係者の来場があったことや子どもの観客が多く見られたことは、日頃の活動及び発信の成果と見られる。	令和7年3月に「ちょうし少年少女合唱団第10回定期演奏会」を実施予定。団員が減少してきているため、近隣市で開催するイベントにおける周知や小中学校への働きかけを実施し、引き続き団員の確保に努める。
	成田市	こどもオペラ ヘンゼルとグレーテル	d.舞台公演・コンサート	0歳から楽しめるオペラ公演。全国各地で何度も公演されていることもあり、内容は童謡やクラシックの名曲から流行の歌と一緒に歌ったり踊ったりすることで子供が飽きないよう工夫されていたものであった。また、公演後に出演者との写真会も開催され、来場者にとって満足度の高い公演となった。	成田市				来場者にとっては、満足度の高い公演となったが、来場者数の割合が定員(各回238人)の約55%であり、集客面での課題が残る結果となった。広報活動の内容や時期等、効果的な方法を検討し、実施することで、来場者を増やすことができると考えられる。	令和6年度は、こども向けの公演として、シルバニアファミリーのミュージカルを開催予定。
	佐倉市	学校巡回音楽会・教室事業	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	音楽に親しむことを通して、児童及び生徒の豊かな情操を養うことを目的として、千葉交響楽団による学校巡回音楽会を開催した。また、市民音楽ホールで所有しているハンドベルを演奏し発表会を行うため、月3回程度、講師を招き小中学生を対象にハンドベル教室を開催した。	佐倉市		2009		学校巡回音楽会では、オーケストラによる生演奏の良さを知る場を提供することができ、生徒へのアンケートでは「また聴いてみたい」が高い割合を占める結果となった。ハンドベル教室では、25回(うち3回の発表会)の教室を開催し、自ら楽器を演奏する楽しさを知る体験をつくることができた。	学校巡回音楽会は2公演から1公演となるが、実施予定。
	旭市	第19回スプリングコンサート	d.舞台公演・コンサート	旭市の文化活動の一端を担う「あさひ少年少女合唱団」が日頃の練習の成果を発表し、音楽の輪、人の輪を広げながら、地域の音楽活動の活性化に寄与する。	旭市、旭市教育委員会、(公財)千葉県文化振興財団	あさひ少年少女合唱団	2006		地元のお囃子会と箏の奏者を招いて共演した。心に響く歌声を披露し、練習を積み重ねた成果を発揮することができた。	令和7年3月30日(日) 第20回スプリングコンサート開催予定。団員が減少傾向にあるため、広報誌や小中学校への働きかけ等で団員募集の周知を行う。
	八街市	八街ミュージアム展	f.作品の公募・展示	八街駅南口商店街を中心とした、JR八街駅周辺の商店街を舞台に、市内の各小中学校の児童・生徒が制作した図工・美術作品を展示し、日頃の学習活動の成果を地域で発表する場である。	印旛地区教育研究会第四部会図工・美術研究部	八街南口商店街振興組合、八街市教育委員会等			令和5年度は、市内小中学校児童生徒の作品約300点を展示し、児童・生徒の作品を地域の方々へ発表することができた。	昨年同様実施予定。
		第四部会情操教育展覧会	f.作品の公募・展示	市内各小・中学校より選出された優秀な作品(写書、社会、図工・美術、技術家庭科)を展示し、日頃の学習の成果を保護者や地域で発表する場である。	印旛地区教育研究会第四部会	八街市教育委員会、八街市PTA連絡協議会			令和5年度は、市内小中学校から選出された作品約1,500点を展示し、児童生徒の情操教育の一助となり、地域の文化活動の育成推進にもつながる事業となった。	昨年同様実施予定。
	酒々井町	オータムコンサート	d.舞台公演・コンサート	町内小・中学校及び酒々井町内にある高校の吹奏楽部による合同音楽発表会	酒々井町教育委員会		2006	未定	コロナ禍もあけ児童・生徒の日ごろの努力の成果を発表する機会でもあり、またお互いの演奏技術を学びあうなど非常に有意義なであった。	令和6年度も同時期に実施予定である。より良い企画になるよう昨年度の課題等も踏まえ準備していきたい。
多古町	小中学校音楽鑑賞教室	d.舞台公演・コンサート	多古町コミュニティプラザ文化ホールにて、町内各学校の生徒に優れた音楽を鑑賞する機会を提供し、芸術活動への参加の機運を醸成することを目的に、毎年1回開催。隔年で小学校と中学校を対象とする。50人編成の千葉交響楽団による公演。	千葉県、千葉県教育委員会、多古町教育委員会、学校音楽鑑賞教室実行委員会	多古町内小中学校、千葉交響楽団	1998		令和5年度は町内の中学生が鑑賞。著名な指揮者によるオーケストラ生演奏を聴く貴重な体験となった。ディズニー・メドレーなど取り入れたプログラムで中学生でも身近に楽しめる公演となった。	令和6年度は、町内小学校の生徒を対象に、12月頃開催予定。	
九十九里	茂原市	秋の芸術週間 小中美術展、小中書写展、幼稚園・保育所美術展、塾書道展	f.作品の公募・展示	茂原市立美術館・郷土資料館では、台風による大雨の影響で中止となった「茂原市文化祭」を、「秋の芸術週間」として生涯学習課と連携し開催。	茂原市教育委員会 生涯学習課	市内小中学校、幼稚園・保育所	1994		令和元年度から茂原市文化祭は中止が続き、令和4年度に開催に至ったものの、「小中美術展」は非開催であった為、全部門が揃ったの開催は、平成30年度以来のことであり、入館者数はコロナ以前に回復しつつある。	開催日程については、生涯学習課を通じて、学校側の要望に沿って実施予定で、今後も継続してゆく。
	茂原市	第1回 もばら子どもギャラリー	f.作品の公募・展示	茂原市立美術館・郷土資料館では、茂原市内の0歳～小学6年生までの子どもたちからの公募作品をすべて展示する展覧会。バーチャルミュージアム映像として会場の映像配信も行った。	茂原市教育委員会(茂原市立美術館・郷土資料館)		2023		作品を公募して展示するという、初の試みであったが、53点の出品があり、バーチャルミュージアム映像の再生回数もすぐに200回を超え、好調であった。	令和6年度は、0歳～中学3年生まで対象範囲を広げ、同様に開催し、継続してゆく予定。
	匝瑳市	市民まつり「よかっぺ祭り」	a.イベント(不特定多数が参加)	よさこい演舞や日本舞踊、歌謡曲などを披露し、子どもや若者が文化芸術を鑑賞することができた。	よかっぺ祭り実行委員会	匝瑳市、匝瑳市観光協会、匝瑳市商工会ほか	1979		新型コロナウイルス感染症の影響で4年ぶりに開催したため、参加団体が減少してしまった。	実施予定
	山武市	左千夫短歌大会	f.作品の公募・展示	山武市が生んだ歌人伊藤左千夫を顕彰し、開催される短歌大会。令和5年度に第72回を開催し、市内の小中高を始め、県外からも応募がある。	山武市・山武市教育委員会	山武市芸術文化協会、山武市歴史民俗資料館友の会	1948		毎年開催している事業で、一般の枠はリピーターの応募が多い。市内小中高校からは授業の課題として投稿されることも多い。応募数が昨年度より減っているため周知が必要と思われる。	令和6年度第73回は1月26日に開催予定。選者の先生からの講評の場所と時間を変更し、表彰式の参加者に負担がないものに変更していく予定。

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
九十九里	山武市	さんむダンスフェスティバル	a.イベント(不特定多数が参加)	多数のダンスチームを募り発表会を開催	山武市				順調に実施し、満足度も高い	前年同様に実施
	九十九里町	お寺で遊ぼう(虫送り)	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	地域の子ども達がお寺で歴史的な講話を聴き、その後伝統文化事業である「虫送り」行事に参加、松明づくりや櫓への火付け体験などを行い、次世代への文化継承に寄与する。	九十九里町子ども会育成連絡協議会	田中交遊倶楽部「自然塾」			予定していた期日にて開催がされ、子どもたちが地域文化に触れ合う機会を設けることができたとともに、次世代への継承が期待できた。	7月実施予定あり 事業拡充に向け地域の団体と協議の必要があるが、開催場所や人員の都合により思うような拡充が困難である。
	横芝光町	芸術教室	d.舞台公演・コンサート	町内小学5・6年生に一流の芸術に接する機会を提供し、芸術鑑賞能力の向上を図るとともに、豊かな情操の涵養に資する。	横芝光町教育委員会	小学校	2006		令和4年度はコロナ禍のため、小学6年生のみの対象だったが、例年通り小学5・6年生を対象に、中国雑技芸術団による中国雑技鑑賞(60分)を実施した。学校からは日頃見ることのできない中国雑技を間近で体感でき、子供の反応がとてもよかったなど好評の声をいただいた。	今年度は、千葉交響楽団の演奏鑑賞会を予定している。今後も様々なジャンルの公演を企画し、児童の芸術鑑賞能力の向上及び豊かな情操の涵養に資することに努める。
	長生村	長生むらっ子発表会	d.舞台公演・コンサート	村内にある子ども園の年長児による合唱、小学生による合唱、合奏、中学校吹奏楽部による演奏等長生むら文化祭の期間に合わせて開催する。	長生村、長生村教育委員会				コロナ禍で楽器演奏を控えていたため、以前実施していた金管部の演奏から、合唱、合奏に移行されたが、子どもたちの合唱を聞く機会がないため、鑑賞者には盛況であった。	学校側が、発表する演目の練習時間の確保に苦慮していることから、早めに打合せの機会を設け、協力を得られるようにする。
南房総	勝浦市	ファミリーコンサート	d.舞台公演・コンサート	音楽・歌・ダンス等各種団体による手造りコンサート	勝浦アンサンブル同好会	勝浦市教育委員会(共催)		2016	令和元年度に、主催団体の勝浦アンサンブル同好会30周年記念イベントとして実施して以来コロナ禍で中止となっていたが、令和5年度再開した。老若男女すべての世代が参加でき、多くの来場者が得られた。	少子高齢化で、様々なジャンルのサークル活動等が人員確保の面でも苦労している。そのような活動を火を消さないために行政の支援を図っていきたい。
		キュステ ダンス ライブ	d.舞台公演・コンサート	市内のダンスサークルと幕張総合高校ダンス部のコラボイベント。	勝浦市教育委員会		2023	2023	本館で活動している小学生から高校生が中心となったダンスサークルの演技と、全国トップレベルの高校生の演技を同じ会場で行うことにより、お互いの刺激になったとともに、観覧した地域住民に大きな感動を与えた。	なし
	鴨川市	鴨川市文化祭	f.作品の公募・展示	鴨川市文化祭の会場に、市内小学校の書道作品を募集し展示を行う。	鴨川市、鴨川市教育委員会	鴨川市文化協会	1971		市内小学生の作品を募集・展示することで、子ども達が文化に触れ親しむ場を創出することができた。	令和6年度も実施に向け調整中。
	南房総市	南房総市生涯学習芸術鑑賞会	d.舞台公演・コンサート	市内各中学校の1年生・2年生を対象とした、狂言教室。和泉流宗家の演者を招き、狂言の観賞や体験(ワークショップ)を行った。	南房総市				コロナ禍による会場の席数制限が解除されたことに伴い、4年ぶりに中学1年生と2年生合同で実施できた。市内の中学生たちに、日本の伝統的芸能に触れる機会を提供できた。	隔年の開催としているので、令和6年度は実施しない。次回は令和7年度に実施する予定である。
	いすみ市	芸術鑑賞事業(松山バレエ団によるバレエ公演)	d.舞台公演・コンサート	一流の芸術団体による公演を、次代を担う子どもたちに鑑賞させることにより、豊かな想像力、思考力やコミュニケーション力など、養うことを目的とする。	いすみ市・いすみ市教育委員会	松山バレエ団、いすみ市立小中学校、布施組合立布施小学校	2018		市内小学校3～5年生の約800名を対象に、松山バレエ団の「ジゼルとアルプレヒト スペシャルバージョン」を行った。	市内中学校1～3年生の約820名を対象に、松山バレエ団の「くるみ割り人形 いすみ版」を行う予定である。
		いすみ子ども芸能祭	d.舞台公演・コンサート	いすみ市内の小中学生による発表会。	いすみ市・いすみ市教育委員会		2012		文化芸術を通して、市内における子どもたちの豊かな情操を育み、地域交流を図る活動の一環として、その成果を発表する場となった。	本年と同様、公募にて出演団体を募り実施する予定である。
	大多喜町	習字教室	j.その他	1年生から6年生までの小学生を対象に、月2回のペースで習字教室を開催。	大多喜町教育委員会			2016	楽しみながら習字を継続的に練習し、一年かけて上達をみせている。	例年どおりの開催を予定。(課題:人気があり、定員に達してしまい、希望者全員を受入れることができなかった)
御宿町	御宿小学校・布施小学校寄席	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	創立150周年記念事業として、講談師や落語家による児童の体験、代表児童の講談を実施。講談師の神田紅氏が、両校の為に特別に制作した「五倫覺物語」を披露。 ※御宿小学校は、台風で全壊した校舎再建のために当時の校長が、各戸1日五厘の日掛貯金をし、校舎を再建させたことから、五倫覺の別名を持っている。この史実から五厘は「五倫」は本校の教育理念となっている。	御宿小学校・布施小学校	日本落語協会	2023	2023	講談体験では、6年生の代表児童が事前に準備を行い前項の前で披露した他、子どもたちが進んでステージに上がり、練習した講談を披露。150周年の節目の年に、学校の歴史を振り返る感動と故郷を誇りに感じる大変貴重な時間となった。		
かずさ・臨海	木更津市	「アートとふれあおう」	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	親子向けと大人向けのアート制作体験ワークショップを企画実施し、幅広い年齢層にアートに親しんでもらうとともにアートの概念を浸透させ、市民の文化レベルの向上に寄与する。	木更津市教育委員会			2020	5月に親子クラス2回、大人クラス1回、11月に親子クラス2回、大人クラス1回を開催した。親子クラスは参加者も多く、複数回希望する親子もいるが、大人クラスは参加者が少ないため、広報方法が課題である。	6月と12月に親子クラス2回、大人クラス1回の計6回を予定している。集客のため、テーマを工夫し、チラシポスターに反映させる。
		音楽鑑賞教室	d.舞台公演・コンサート	市内の小中学校で音楽鑑賞教室(交響楽鑑賞・邦楽鑑賞・吹奏楽鑑賞)を行い、芸術鑑賞の素地を醸成する。	木更津市教育委員会	市内小中学校	1986		交響楽1回、吹奏楽3回、邦楽2回を実施し、芸術鑑賞の素地の醸成が図られた。参加校からも好評だが、参加希望校に偏りがある点は音楽鑑賞の機会を得られない児童生徒を出し兼ねず、課題である。	交響楽1回、吹奏楽3回、邦楽2回を実施予定
	君津市	スクールミュージアム事業	c.教育機関への人員派遣・学生受入れ	学区周辺にある身近な歴史、自然を生かした自然観察会や歴史学習等の体験プログラムをしない小学校にて実施する。	君津市	千葉県立中央博物館・千葉県森林インストラクター	2008		重点実施校3校及び、希望校1校で実施した。	令和6年度も引き続き実施予定である。
		きみつ少年少女合唱団育成事業	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	きみつ少年少女合唱団の活動に対し、補助金を交付する。	君津市		2000		きみつ少年少女合唱団へ補助金を交付し、クリスマスチャリティーコンサート開催ほか、市主催イベントや各種依頼等に積極的に出演するなどの活動が行われた。	令和6年度も引き続き実施予定である。
	富津市	文化芸術による子供育成推進事業(芸術家の派遣事業)	c.教育機関への人員派遣・学生受入れ	文化芸術による子供育成推進のため、落語、狂言、和太鼓、箏、歌舞伎等、多岐にわたる分野について、全国で実績を持つ芸術家を学校に派遣し、特別授業を実施する。	文化庁	小学校・中学校	不明	不明	文化庁事業であり、学校費用の負担がないため、財政面の心配がなく、文化芸術に関する体験学習を計画し実施されている。	不明

2.若者による文化芸術活動の支援を目的とした事業について

(4)具体的な事業事例

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
ベイ	市川市	新人演奏家コンクール	d.舞台公演・コンサート	管・打楽器部門、弦楽器部門、ピアノ部門、声楽部門、邦楽器部門の5部門でコンクールを実施。受賞者を財団管理のアーティストバンクに登録することで、市内各所で実施する演奏会への出演機会を提供する。	(公財)市川市文化振興財団		1987	未定	コンクール受賞者による受賞記念コンサートの開催及び、市内文化施設におけるコンサート等の開催を行った。	実施予定
東葛飾	流山市	舞台ワークショップ	e.講演会・研修会・シンポジウム	舞台、照明、音響に関する基本技術を学ぶ事で、安全管理の意識を高める。照明効果や操作体験をととして今後の演劇作りに役立てる。	流山市	千葉県高等学校文化連盟演劇専門部	2011		流山市文化会館の改修工事のため、実施見送り。	令和6年度は8月に実施予定。令和5年度に未実施のため、事業を企画・実施するノウハウの引継ぎ、参加対象となる学生への周知等が課題。
	鎌ヶ谷市	北部子どもチャレンジ	c.教育機関への人員派遣・学生受入れ	高校生と一緒に書初めをすることで、学習意欲の向上と自主性をはぐくむ機会とする。令和5年度は、講師に市内の県立高校の書道部顧問や部員、市外の高校の生徒もボランティアで参加いただき、子供たちに書初めの助言、指導を行った。講座後は、公民館に作品を展示し、講座参加者の他公民館来館者にも見ていただいた。	鎌ヶ谷市				地元の高等学校の協力を得ながら実施。毎年度、好評で、キャンセル待ちとなる程応募がある。高等学校との横のつながりもしっかりでき、書道部顧問が代わっても引き続き継続できているこの事業が浸透している。	「夏休みサイエンス講座」を夏に、「こども書き初め講座」を冬に開催する。学びの機会や交流等を増やすため「夏休みサイエンス講座」を新規に実施する。
		アーティスト発掘プロジェクト	d.舞台公演・コンサート	市内外で活躍している市民アーティストに表現発表の場を提供し、コンテスト受賞者には単独公演開催補助など様々な特典を授与し、アーティスト活動をバックアップするコンサート企画。	鎌ヶ谷市(指定管理者:株式会社セイウン)		2016		昨年が難しいテーマだったため、今年は応募しやすいテーマと条件を変えたことで、年齢やジャンルが幅広く、発掘という言葉に近い受賞者を生み出すことができた。今後も、受賞者達の活躍の場を提供していけたらよい。	参加しやすい参加条件に改善し、2025年2月に開催予定。
北総	銚子市	郷土芸能のつどい	a.イベント(不特定多数が参加)	市内の郷土芸能保存団体の活動のお披露目の機会創出を目的に開始し、市民が本市の郷土芸能に触れる機会として、また郷土芸能に携わる子どもたちの発掘をかねている。	銚子資産活用協議会	銚子神輿連合会	2018		連携団体の発案で、神輿の体験時間、太鼓や鳴り物の体験コーナーを設置したことにより、多くの子どもたちが伝統芸能に触れる機会を提供することができた。	令和6年度も引き続き実施予定
	佐倉市	女子美術大学日本画作品展 美粒子2024	f.作品の公募・展示	佐倉市と連携協働に関する協定を締結した女子美術大学の日本画専攻在学学生及び卒業生の作品展	佐倉市立美術館	女子美術大学	2023	2023		引き続き実施予定
九十九里	茂原市	共催展示 市内高校合同美術展	f.作品の公募・展示	茂原市立美術館・郷土資料館では、市内の公立高校2校の美術部員の作品発表の場として開催。担当教員、生徒たちが、自分たちの作品の展示配置を考え、自分たちで作業を行って開催。今年度は、高校生の意見を聞くことを目的として、美術館学芸員との対話の機会を持った、また、バーチャルミュージアム映像として会場の映像配信も行った。	茂原市教育委員会(茂原市立美術館・郷土資料館)	市内高校合同美術展事務局	1994		高校生からの要望を聞き取ったことにより、茂原市立美術館・郷土資料館で開催する「茂原市文化祭」において、高校生の美術作品の展示機会を設ける見込みとなった。	令和6年度は、計画どおり令和7年1月17日～1月22日に開催予定。今後も継続してゆく。
	匝瑳市	市民まつり「よかっぺ祭り」	f.作品の公募・展示	よさこい踊りやHIPHOP・ジャズダンス等のストリートダンスの披露の場として、若者による文化芸術活動の支援に寄与した。	よかっぺ祭り実行委員会	匝瑳市、匝瑳市観光協会、匝瑳市商工会ほか	1979		新型コロナウイルス感染症の影響で4年ぶりに開催したため、参加団体が減少してしまった。	実施予定
かずさ・臨海	木更津市	芸術文化活動補助金(かずさジュニアオーケストラ事業補助金)	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	社会教育団体が行う教育振興事業に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。	木更津市		1971		市民文化及び地域文化の振興・向上が図られた。	令和5年度と同額の補助を実施予定

【柱5】ちばの強みを生かした文化芸術の創造・発信

～ちばの強みを生かした「ちば文化」のブランド化と、近年、文化芸術の新たな表現手段や発信・保存方法として発達してきたテクノロジーの導入や、伝統文化及び地域固有の文化と国内外とのコラボレーションなどにより、新たな「ちば文化」の創造を進める～

1 千葉県の豊かな自然や文化資源を活かした事業について

(1) 事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	13	24.1
実施していない	41	75.9
計(B)	54	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	1	7.7
東葛飾	3	23.1
北総	4	30.8
九十九里	2	15.4
南房総	1	7.7
かずさ・臨海	2	15.4

(2)-1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	2	9	2	3	0	0	2	2	20

【h.その他】の概要(抜粋)

・美術館部門の担当者が学芸員1名である。

(2)-2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	17	23	17	10	8	6	0	2	83

【h.その他】の概要(抜粋)

・街中をテーマとした音楽祭を開催していることから、自然を生かしたイベントは開催できていない。

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	111,723	148,794
平均	2,069	2,755

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	682	0.6	682	0.5
東葛飾	5,700	5.1	7,020	4.7
北総	8,300	7.4	11,051	7.4
九十九里	4,395	3.9	4,395	3.0
南房総	156	0.1	156	0.1
かずさ・臨海	92,490	82.8	125,490	84.3

2 最新のテクノロジーを取り入れた文化芸術の創造・促進を目的とした事業について

(1) 事業実施の有無(市町村数)

	回答数(A)	割合%(A/B*100)
実施している	5	9.3
実施していない	49	90.7
計(B)	54	

【「実施している」の補足】エリア別回答数、割合

エリア	回答数(C)	割合%(C/実施*100)
ベイ	0	0.0
東葛飾	1	20.0
北総	1	20.0
九十九里	1	20.0
南房総	0	0.0
かずさ・臨海	2	40.0

(2) -1「実施している」場合の全体的な課題について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	2	2	2	1	0	0	0	1	8

【h.その他】の概要(抜粋)

--

(2) -2「実施していない」場合の理由について(複数回答可)

	a.事業予算が確保できない	b.事業を企画・実施するための職員が不足している	c.事業を企画・実施するためのノウハウが不足している	d.長期的な視野に立った継続事業ができない。	e.関係者・関係機関とのネットワークがない	f.関係者・関係機関からの要望がない	g.連携する関係者・関係機関が固定化し、新規連携が伸び悩んでいる	h.その他	計
回答数	19	24	25	11	12	9	0	3	103

【h.その他】の概要(抜粋)

・最新のテクノロジーを取り入れた文化芸術の創造・促進を目的とした事業を検討していないため
--

(3)「実施している」場合の市町村予算額及び総事業費(単位:千円)

	市町村予算額	総事業費 (市町村予算額+国・県・他団体等からの支出額)
合計	1,939	1,939
平均	36	36

(エリア別)

	市町村予算額	(全体割合)%	総事業費	(全体割合)%
ベイ	0	0.0	0	0.0
東葛飾	1,411	72.8	1,411	72.8
北総	0	0.0	0	0.0
九十九里	264	13.6	264	13.6
南房総	0	0.0	0	0.0
かずさ・臨海	264	13.6	264	13.6

【柱5】ちばの強みを生かした文化芸術の創造・発信

～ちばの強みを生かした「ちば文化」のブランド化と、近年、文化芸術の新たな表現手段や発信・保存方法として発達してきたテクノロジーの導入や、伝統文化及び地域固有の文化と国内外とのコラボレーションなどにより、新たな「ちば文化」の創造を進める～

1 千葉県の豊かな自然や文化資源を活かした事業について
(4) 具体的な事業事例

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
ベイ	浦安市	館外体験	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	身近な自然に触れることで浦安の環境を考える「観察会」、浦安の伝統的な木造船を使用して実施する「境川乗船体験」を実施する。	浦安市	浦安水辺の会・浦安野鳥の会・浦安細川流投網保存会			干潟観察会・街路樹観察会・野鳥観察会・境川乗船体験を実施し、三番瀬や市内の自然・環境について学び考える機会を提供することができた。	令和5年度に引き続き事業を実施し、浦安の自然に触れる機会を提供していく。
東葛飾	松戸市	XPストリートカルチャー24	a.イベント(不特定多数が参加)	地元のストリートカルチャーに精通した若者たちが「XP」と題したイベントを開催し、若い世代にストリートカルチャーの楽しさを体感してもらい、ストリートカルチャーの表現活動や創作活動、文化的な背景に興味や関心を持ってもらう。	XP実行委員会	なし	2018		21世紀の森と広場を活用して、スケートボードやBMX、ストライダー、ストリートバスケ、ストリートダンス等の体験型ワークショップを実施した。	ストリート音楽、スケボー、BMX、3×3バスケットなどアーバンスポーツなどのワークショップを実施し、子どもたちにストリートカルチャーを体験し興味関心を持ってもらう。
	流山市	博物館子ども教室	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	身近な自然素材を活かした工作講座	流山市(博物館)	市内文化団体			身近な自然を感じる事ができた。	
	鎌ヶ谷市	春の牧ウマまつり～国史跡でまちおこし～	a.イベント(不特定多数が参加)		国史跡下総小金中野牧跡周知普及実行委員会	国史跡周辺自治会、レクリエーション協会など	2009		史跡の名前「とっこめ」をキーワードにイベントを実施していることで、「とっこめ」という名前が市民に浸透してきていると実感している。令和5年度は各事業をコロナ禍以前の規模に戻して開催することができた。	桜まつり(4/6実施)、とっこめ寄席(5/11実施)、とっこめ塾&保全活動(6/1実施予定)
北総	銚子市	銚子ジオパーク支援事業	h.支援・助成制度(※人材育成を含む)	日本ジオパークネットワークにおける広域連携体制の下、官民協同で事業を実施する組織である「銚子ジオパーク推進協議会」の活動を支援する。	銚子ジオパーク推進協議会		2012		令和5年度は従来のジオパーク活動に加え、日本ジオパーク全国大会in関東ブロックのメイン会場となったことから全国から関係者及び参加者が集まり、地域振興および市の魅力発信につながった。	令和6年度は10月に再認定審査を控えており、課題解決に向けて取り組んでいく。
	香取市	日本遺産北総四都市江戸紀行活用事業	j.その他	各種イベントでの日本遺産の周知活動、日本遺産フェスティバル、日本遺産デーイベントへの参加、教育旅行の周知、観光商談会への参加	日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会	千葉県、佐倉市、成田市、香取市、銚子市	2016			
	栄町	国指定史跡 公開事業	a.イベント(不特定多数が参加)	町所在の国指定史跡である「龍角寺古墳群・岩屋古墳」龍角寺本堂の公開事業11月3日	栄町教育委員会	栄町文化財サポーター	2012		人的支援等、現状では文化財サポーターの協力無くしては事業の実施はできない状況	
	多古町	多古町歴史講座	e.講演会・研修会・シンポジウム	多古町コミュニティプラザ文化ホールにて、毎年4～5回程度開催。多古町の歴史に親しみながら普及・啓発してゆくことを目的とした、大学教授や博物館学芸員など各分野の専門家による講演会。	多古町教育委員会	千葉城郭保存活用会、多古町城郭保存活用会	2017		講座テーマ「千田庄と千葉氏を探る」の6期目にあたり、町の歴史を探究する内容となった。多古城郭保存活用会の活動もあり参加者の意欲は旺盛で、町の文化資源の発信に貢献している。参加者の固定化が課題。	令和6年度は、共通の講座テーマを設けずに、幅広い分野から4回程度の開催を予定。
九十九里	茂原市	千葉県誕生150周年記念事業 美術企画展「人類への愛 鳩川(におかわ)誠一展～初公開の遺作と千葉県の風景～」	f.作品の公募・展示	茂原市立美術館・郷土資料館では、世界的にも活躍した茂原市出身の洋画家 鳩川誠一を取り上げた展覧会を、県誕生150周年記念事業として開催した。作者が代表作「海女人命救助」を描く動機となった、江戸時代の御宿での外国船遭難者救助は、ちば文化資産「日西墨三国交通発祥記念碑」へと繋がっている。ちば文化資産の紹介と併せ、作者の千葉県の風景画作品を展示し、千葉の自然環境に育まれた作者の姿を紹介した。	茂原市教育委員会(茂原市立美術館・郷土資料館)	千葉県 文化振興課	2023	2023	茂原市立美術館・郷土資料館では、4年ぶりとなる有料での企画展であり、県誕生150周年記念事業補助金の交付を受けて開催した。作者の画業とともに千葉の自然等を紹介した有意義な展覧会であった。観覧者数は目標の800人を超え1,264人で、図録の販売数は目標の200冊に達しなかったが161冊であった。	令和6年度は、美術企画展の計画はないが、千葉県の自然風景を描いた作品を紹介する展覧会を開催予定である。
	匝瑳市	飯高檀林コンサート	a.イベント(不特定多数が参加)	毎年10月にオペラ、邦楽、民謡等を招いて開催、毎回不特定多数の観客が来場し、大きな反響を得ている。	飯高檀林コンサート実行委員会、匝瑳市教育委員会		1989		市内外から多くの客が訪れ、声楽とギターやパーカッション等の演奏を楽しんだ。来客数はコロナ前の数に戻りつつある。若い世代にもっとコンサートに興味を持ってもらおうとチラシ等のデザインについて協議されている。	今年も10月開催予定である。
南房総	いすみ市	いすみふるさとウォーキング	b.イベント(事前予約制/関係者のみ参加)	ウォーキングにより、史跡や文化財等をめぐる。	いすみ市教育委員会	いすみ市スポーツ推進委員協議会			2回実施予定のうち、1回は天候不良により中止となった。2回目は市内の文化財や寺院をめぐる、多くの方の参加のもと行った。	2回実施から1回実施に変更し、実施の予定。
かずさ・臨海	市原市	百年後芸術祭～環境と欲望～内房総アートフェス	a.イベント(不特定多数が参加)	音楽家の小林武史氏と近隣4市(袖ヶ浦市、木更津市、君津市、富津市)の市長等で組織する実行委員会により、各市においてイベント、アート作品の展示等を実施する。	内房総アートフェス実行委員会	下記のとおり	2023	2024	集中中	アート、音楽、食、テクノロジーなど幅広いカルチャーを発信する総合型芸術祭。アートとクリエイティブとテクノロジー(サイエンス)の力を社会に還元し、未来を創るためのサステナブルプラットフォームとして継続的に機能していくことを目指す。
	富津市	有償ガイド育成事業(鋸山日本遺産「候補地域」活用事業)	e.講演会・研修会・シンポジウム	(1)安全管理講習・・・ガイドの安全管理のための講習として、普通救命講習、ファーストエイド研修を実施した。 (2)ブラッシュアップのための現地研修・・・講師を招いて研修合宿を実施し、現地での案内方法や知識のアウトプット、ガイドのツアー構成や配分時間を学んだ。 (3)ガイドモニターツアーの実施・・・ガイド候補生を案内役としてモニターツアー研修を実施した。(計5日) (4)ツアープランの作業研修・・・ガイド候補生によるツアー作成研修を実施した。(計2日)	鋸山日本遺産「候補地域」活用推進協議会	富津市、鋸南町	2021	2023	研修会の開催により、ガイドの基本事項から現地での案内方法まで広く学ぶことができ、20人が講習を修了し、16人が認定ガイドとして認定された。	認定ガイドによる解説ツアーなどを実施し、日本遺産「候補地域」鋸山の様々な魅力を最大限に伝え、地域活性化につなげる。

2 最新のテクノロジーを取り入れた文化芸術の創造・促進を目的とした事業について

(4)具体的な事業事例

エリア	市町村名	事業の名称	事業の属性	事業の概要	主催	連携団体	事業の開始年度	終了(予定)年度	令和5年度実施結果に対する市町村の評価(成果・課題等で)	令和6年度の実施予定(予定、課題・対策等)
東葛飾	松戸市	まつどデジタルミュージアムの開設	j.その他	松戸市立博物館と戸定歴史館で所蔵している貴重な資料をデジタルアーカイブ化し、市民の方々に幅広く且つ包括的に資料を公開したデジタルミュージアムを2022年度開設した。松戸の歴史に対して興味、探求心を創出。また、デジタルミュージアムでは、所蔵資料の公開のみならず、こども向けに作成したまつどの歴史紹介ページやデジタルマップの活用により、新たな生活様式の下でも、本事業を活用した松戸市所蔵資料の鑑賞や体験の機会を提供。	松戸市立博物館、戸定歴史館		2022		新たな生活様式の下でも、本事業を活用した松戸市所蔵資料の鑑賞や体験の機会を提供するだけでなく、デジタルアーカイブ化したことにより、資料管理の徹底と効率化に繋がった。	所属資料の保存及び体系化を引き続き実施していく。
北総	佐倉市	事業名なし(SNSを使った情報発信)	j.その他	Instagram、Facebookを利用して情報発信することにより、若年層を中心とする文化財の新規ファン層の獲得や文化財施設への来館・利用促進を図る	佐倉市		2023			
九十九里	大網白里市	デジタル博物館公開事業	j.その他	大網白里市に關係する考古・歴史・民俗・美術に関する資料をデジタル化してインターネット上で公開している。	大網白里市		2017		デジタル博物館を公開したところ、年間で254,917件の閲覧があった。	引き続き、デジタル博物館を公開していく。予算の確保に向けて国等の補助金や民間助成金に申請する。
かずさ・臨海	木更津市	木更津市史デジタルアーカイブ公開事業	j.その他	千葉県有形指定文化財「天正検地帳」や新発見の検地帳などのデジタル画像と翻刻文や戦国時代の城跡・真里谷城跡、天神台城跡、要害城跡の立体画像である陰陽図、木更津市史自然編資料をデジタルアーカイブシステムADEACで「木更津市史デジタルアーカイブ」として公開	木更津市教育委員会		2020		令和2年度より取り組んできた本事業について、令和4年度から公開し、アクセス延べ回数202,467回となっており、広く閲覧されていることがうかがえる。また、小中学校でタブレット端末を使用して活用することも見込まれる。	公開を継続し、さらなる活用方法について検討していく。
かずさ・臨海	市原市	百年後芸術祭～環境と欲望～内房総アートフェス	a.イベント(不特定多数が参加)	音楽家の小林武史氏と近隣4市(袖ヶ浦市、木更津市、君津市、富津市)の市長等で組織する実行委員会により、各市においてイベント、アート作品の展示等を実施する。	内房総アートフェス実行委員会	下記のとおり	2023	2024	集計中	アート、音楽、食、テクノロジーなど幅広いカルチャーを発信する総合型芸術祭。アートとクリエイティブとテクノロジー(サイエンス)の力を社会に還元し、未来を創るためのサステナブルプラットフォームとして継続的に機能していくことを目指す。